平成２８年度
県内避難者アンケート調査結果

平　成　２　８　年　１　１　月

秋　田　県　企　画　振　興　部
総合政策課被災者受入支援室

目　　次

Ⅰ　調査の趣旨・概要　・・・

Ⅰ　調査の趣旨・概要

1 目的

東日本大震災から5年7ヵ月が経過したが、秋田県に避難してきた方々の避難生活が長期化していることや、避難をとりまく環境が大きく変化していることから、このアンケート調査を行うことで、あらためて避難者の現状と支援のニーズを把握し、今後の支援施策の参考とする。

2 実施時期等

平成28年6月30日に対象世帯へ調査用紙を郵送

3 対象世帯

県内の避難世帯　324世帯

4 回収方法

郵送によるアンケート調査票の回収

訪問によるアンケート調査票の回収

5 回答率

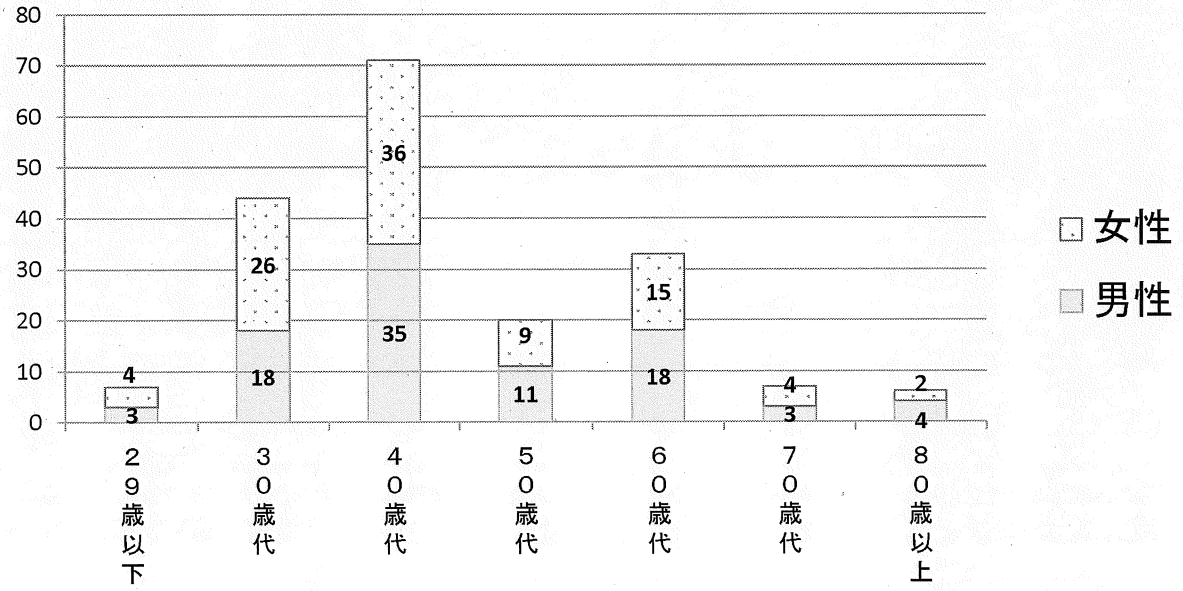
58．3%（189世帯）

Ⅱ　主な設問に対する回答

【1】 避難元の県 （Q1）

		回答世帯数	回答世帯数に占める割合	配布数	県別回答率
①	岩手県	10	5.3%	16	62.5%
②	宮城県	50	26.5%	94	53.2%
③	福島県	128	67.7%	214	59.8%
④	不明	1	0.5%	—	—
	合計	189		324	58.3%

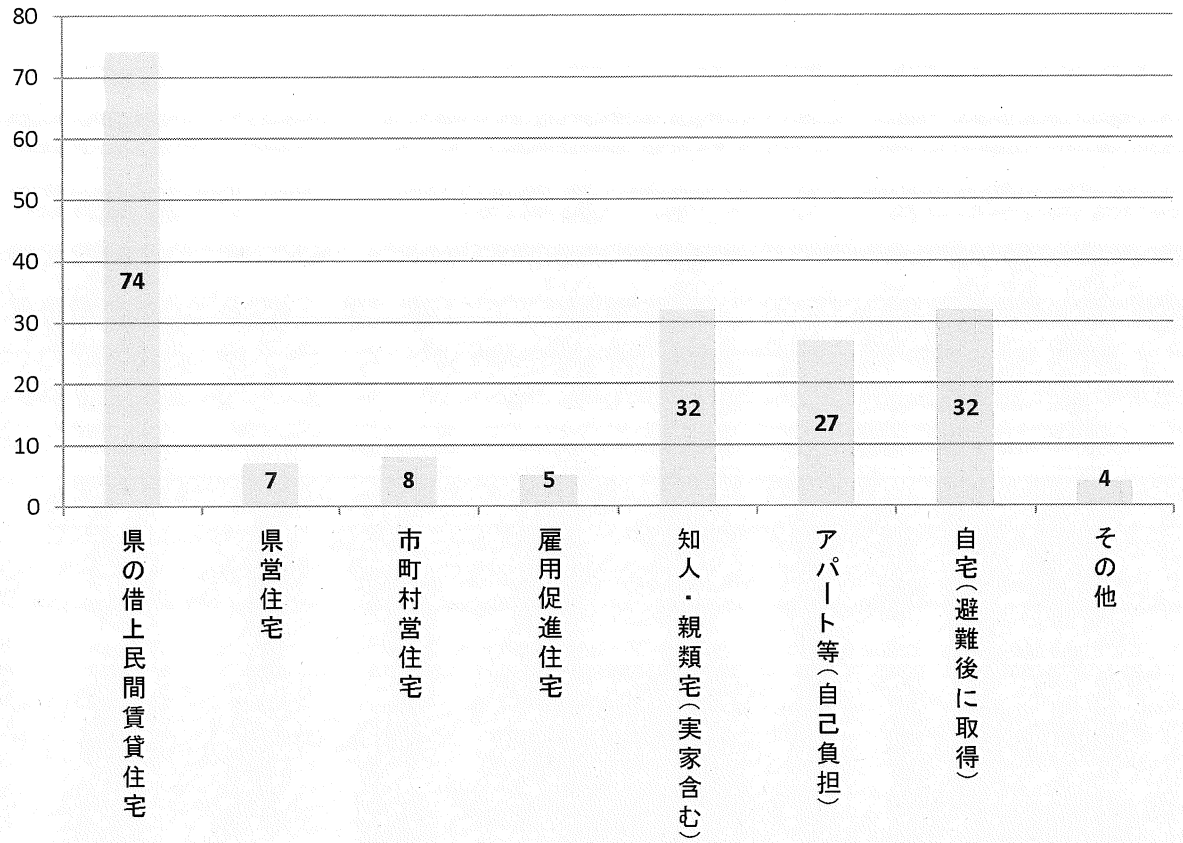
【2】 回答者の年代 （Q1）



					内訳		
		男性	女性	合計	岩手県	宮城県	福島県
①	29歳以下	3	4	7	0	3	4
②	30歳代	18	26	44	1	10	33
③	40歳代	35	36	71	3	15	53
④	50歳代	11	9	20	1	4	15
⑤	60歳代	18	15	33	2	12	19
⑥	70歳代	3	4	7	0	3	4
⑦	80歳以上	4	2	6	3	3	0
	合計	92	96	188	10	50	128

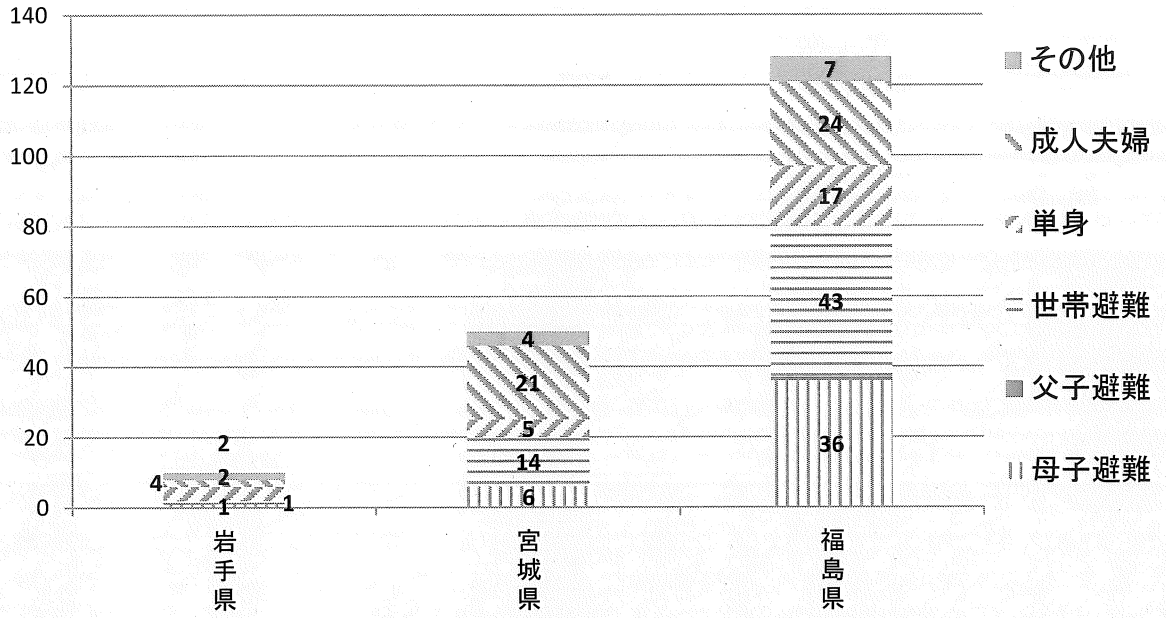
（無回答1）

【3】 現在の住居（Q1）



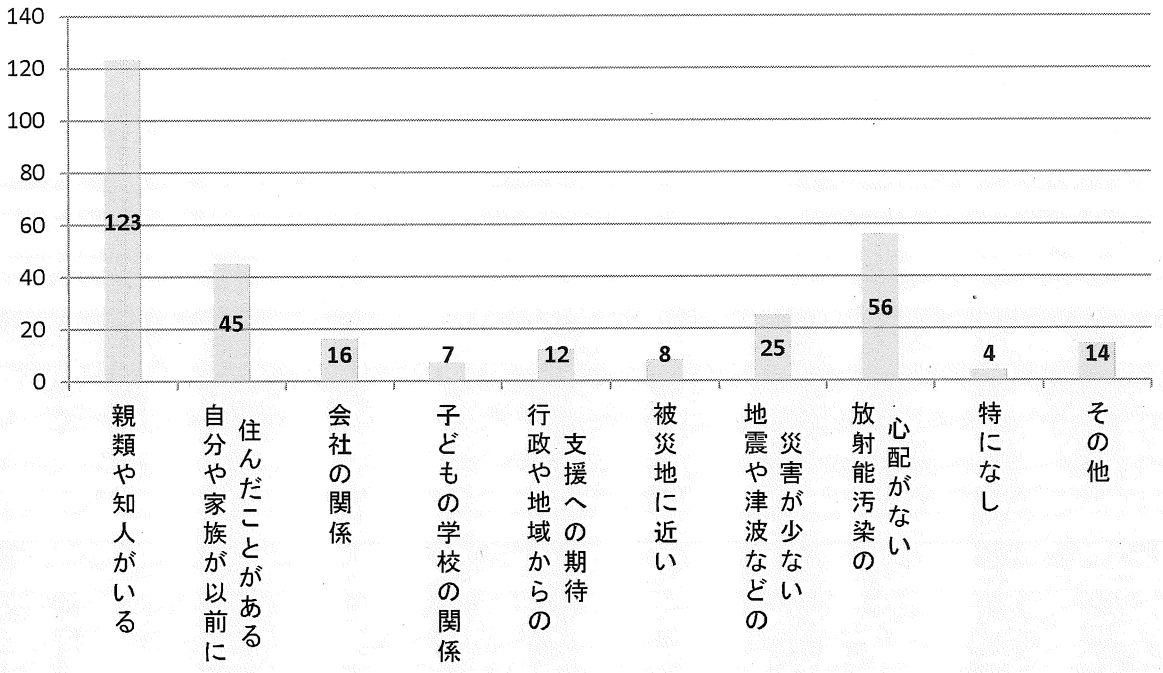
				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	県の借上民間賃貸住宅	74	39.2%	2	11	60	1
②	県営住宅	7	3.7%	1	2	4	0
③	市町村営住宅	8	4.2%	2	2	4	0
④	雇用促進住宅	5	2.6%	0	0	5	0
⑤	知人・親類宅（実家含む）	32	16.9%	3	10	19	0
⑥	アパート等（自己負担）	27	14.3%	0	17	10	0
⑦	自宅（避難後に取得）	32	16.9%	1	7	24	0
⑧	その他	4	2.1%	1	1	2	0
	合計	189		10	50	128	1

【4】 避難の世帯の状況 （Q1）



				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
子育て世帯	母子避難	43	22.8%	1	6	36	0
	父子避難	1	0.5%	0	0	1	0
	世帯避難	59	31.2%	1	14	43	1
成人世帯	単身	26	13.8%	4	5	17	0
	成人夫婦	47	24.9%	2	21	24	0
	その他	13	6.9%	2	4	7	0
	合計	189		10	50	128	1

【5】 秋田県に避難してきた理由 （Q2：複数回答可）



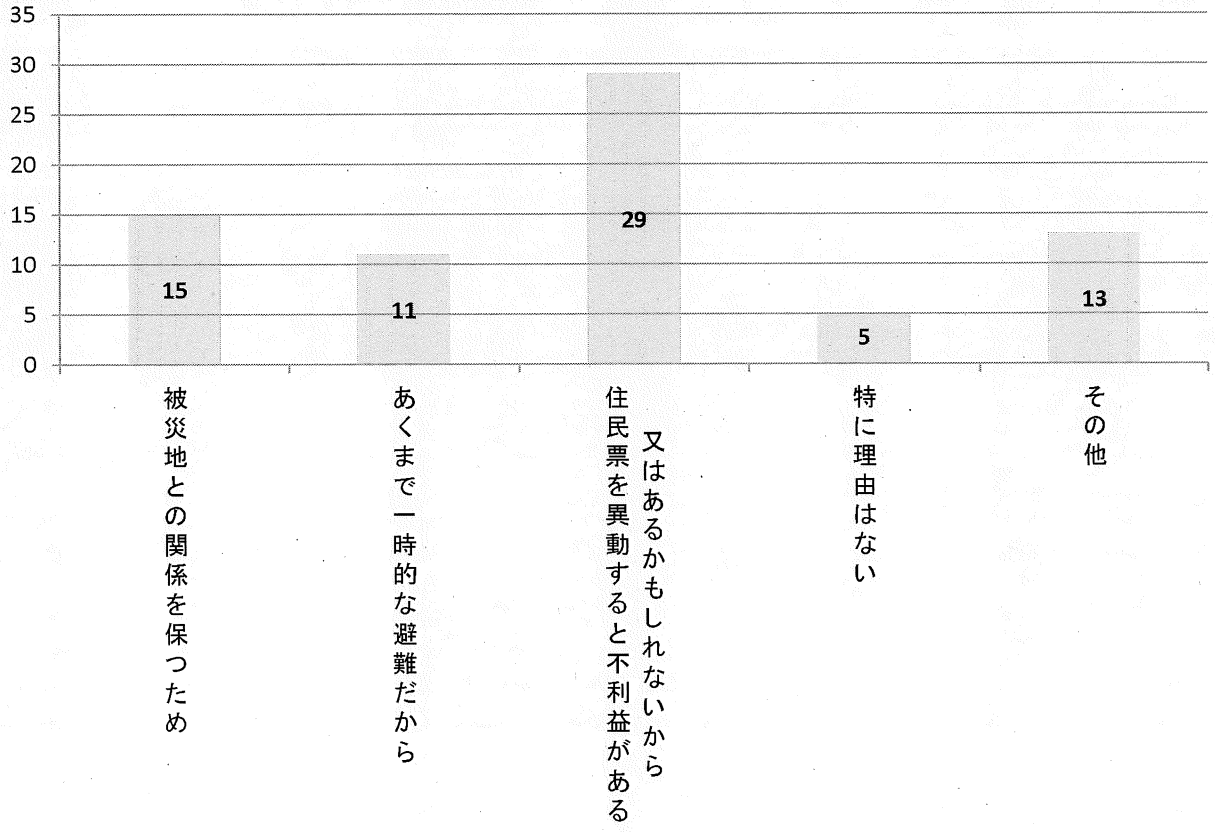
				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	親類や知人がいる	123	65.1%	9	35	78	1
②	自分や家族が以前に住んだことがある	45	23.8%	2	14	29	0
③	会社の関係	16	8.5%	2	3	11	0
④	子どもの学校の関係	7	3.7%	1	3	3	0
⑤	行政や地域からの支援への期待	12	6.3%	0	4	8	0
⑥	被災地に近い	8	4.2%	0	2	6	0
⑦	地震や津波などの災害が少ない	25	13.2%	0	4	21	0
⑧	放射能汚染の心配がない	56	29.6%	0	3	52	1
⑨	特になし	4	2.1%	0	1	3	0
⑩	その他	14	7.4%	1	5	8	0
	合計	310		15	74	219	2

【6】 住民票の異動 （Q3）

				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	全員異動している	115	60.8%	8	43	64	0
②	全員異動していない	65	34.4%	2	7	55	1
③	一部だけ異動している	8	4.2%	0	0	8	0
	合計	188		10	50	127	1

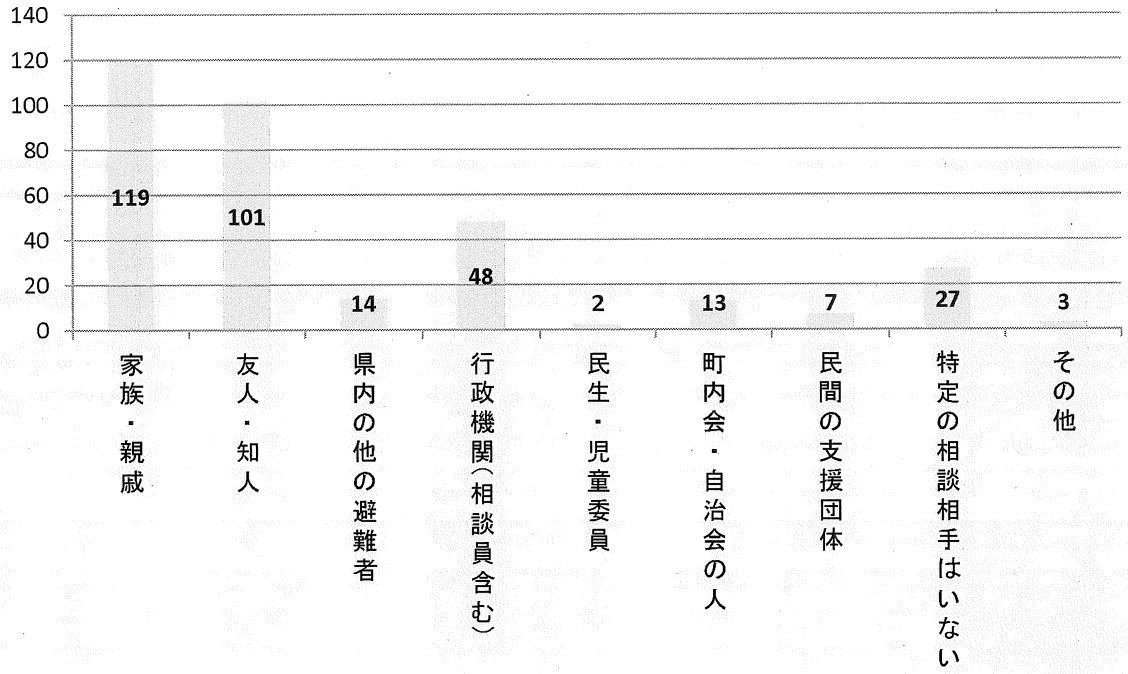
無回答：1名

【7】 住民票を異動しない理由 （Q4：複数回答可）



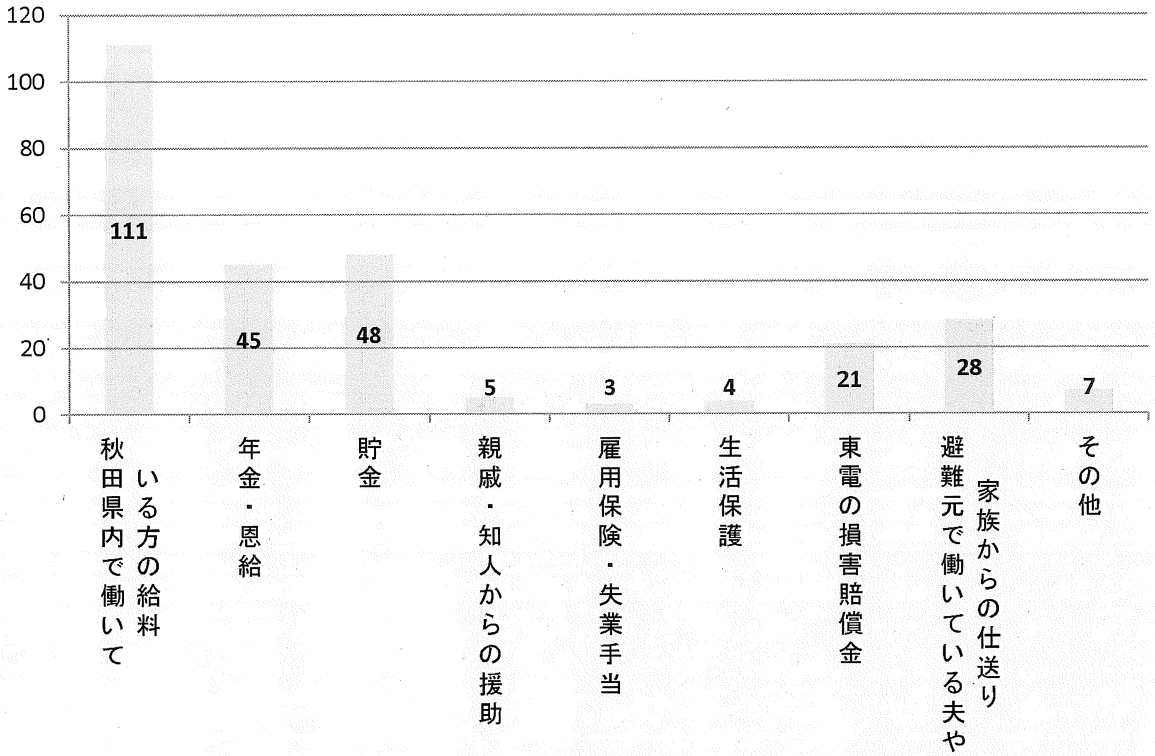
				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	被災地との関係を保つため	15	20.5%	1	3	11	0
②	あくまで一時的な避難だから	11	15.1%	0	2	9	0
③	住民票を異動すると不利益がある 又はあるかもしれないから	29	39.7%	1	0	27	1
④	特に理由はない	5	6.8%	0	0	5	0
⑤	その他	13	17.8%	0	2	11	0
	合計	73		2	7	63	1

【8】 秋田県内での相談相手 （Q7：複数回答可）



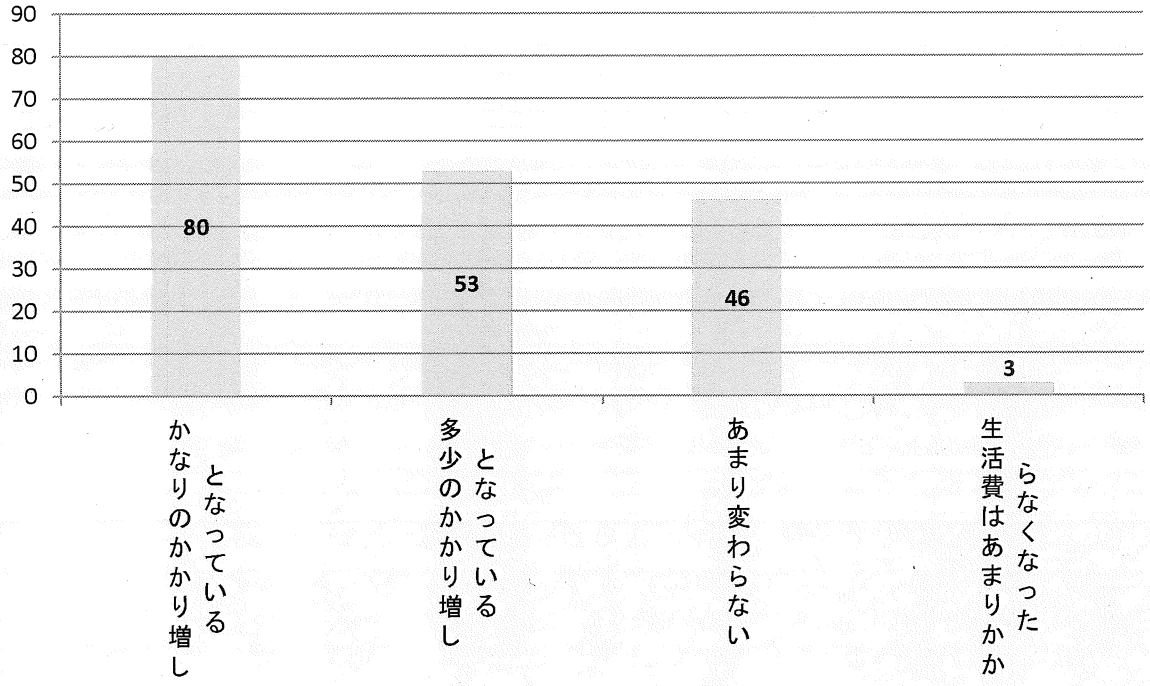
				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	家族・親戚	119	63.0%	9	32	77	1
②	友人・知人	101	53.4%	3	26	72	0
③	県内の他の避難者	14	7.4%	0	1	13	0
④	行政機関（相談員含む）	48	25.4%	2	12	34	0
⑤	民生・児童委員	2	1.1%	0	1	1	0
⑥	町内会・自治会の人	13	6.9%	1	2	10	0
⑦	民間の支援団体	7	3.7%	2	2	3	0
⑧	特定の相談相手はいない	27	14.3%	1	7	19	0
⑨	その他	3	1.6%	0	3	0	0
	合計	334		18	86	229	1

【9】 主な生活資金 （Q8：複数回答可）



				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	秋田県内で働いている方の給料	111	58.7%	3	36	72	0
②	年金・恩給	45	23.8%	6	17	22	0
③	貯金	48	25.4%	4	8	36	0
④	親戚・知人からの援助	5	2.6%	1	1	3	0
⑤	雇用保険・失業手当	3	1.6%	0	0	3	0
⑥	生活保護	4	2.1%	0	1	3	0
⑦	東電の損害賠償金	21	11.1%	0	0	20	1
⑧	避難元で働いている夫や家族からの仕送り	28	14.8%	0	3	24	1
⑨	その他	7	3.7%	1	2	4	0
	合計	272		15	68	187	2

【10】生活費の変化（Q9）



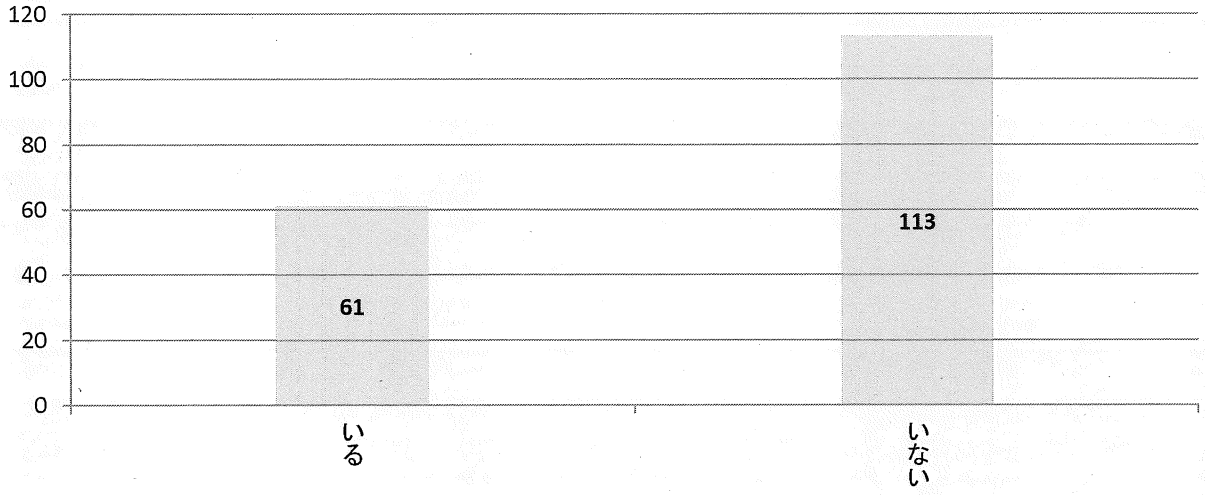
				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	かなりのかかり増しとなっている	80	42.3%	1	15	63	1
②	多少のかかり増しとなっている	53	28.0%	5	13	35	0
③	あまり変わらない	46	24.3%	3	19	24	0
④	生活費はあまりかからなくなった	3	1.6%	0	1	2	0
	合計	182		9	48	124	1

無回答：5名

				内訳	
		回答世帯	割合	子育て世帯	成人世帯
①	かなりのかかり増しとなっている	80	42.3%	48	32
②	多少のかかり増しとなっている	53	28.0%	31	22
③	あまり変わらない	46	24.3%	23	23
④	生活費はあまりかからなくなった	3	1.6%	0	3
	合計	182		102	80

【11】心身の不調 （Q10）

現在、同居の家族の中で、秋田県内に避難してから、「眠れない」「集中力の低下」「イライラする」といった精神面の不調や「体がだるい」「めまいや頭痛」といった身体の不調を訴えるようになった方はいますか。



				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	いる	61	32.3%	6	12	43	0
②	いない	113	59.8%	4	29	79	1
	合計	174		10	41	122	1

無回答：15名

【12】不調を訴える方 （Q10-1）

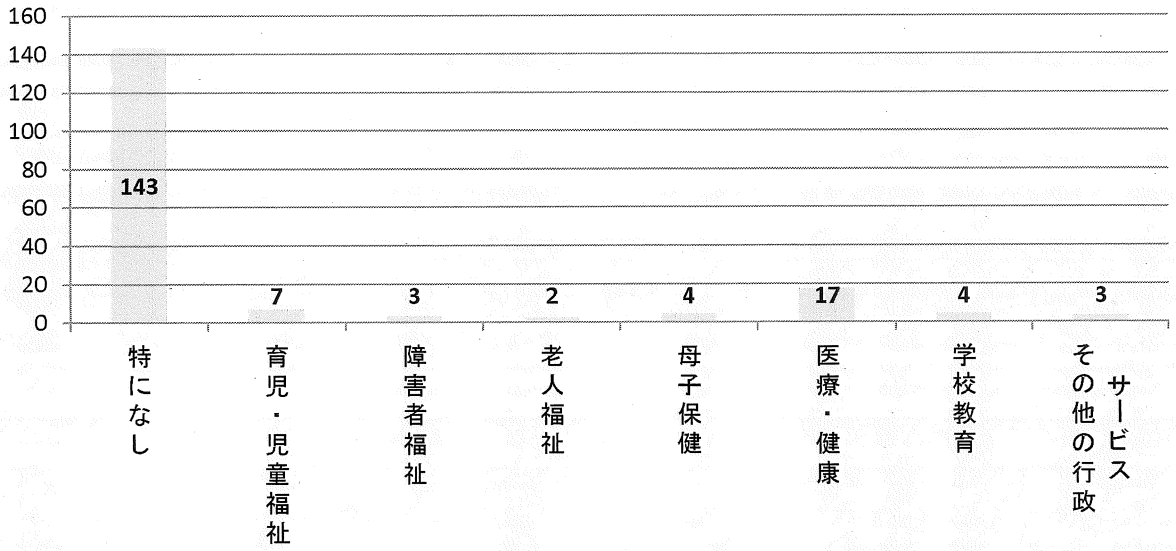
Q10「心身の不調」で「いる」とした方にお尋ねします。
不調を訴える方はどなたですか。

		回答世帯	割合
①	子ども	2	3.3%
②	子どもと大人	10	16.4%
③	大人	49	80.3%
	合計	61	

主な症状			
○不眠	22件	○イライラ	11件
○頭痛	11件	○不安	9 件

【13】不便を感じる行政サービス（Q11：複数回答可）

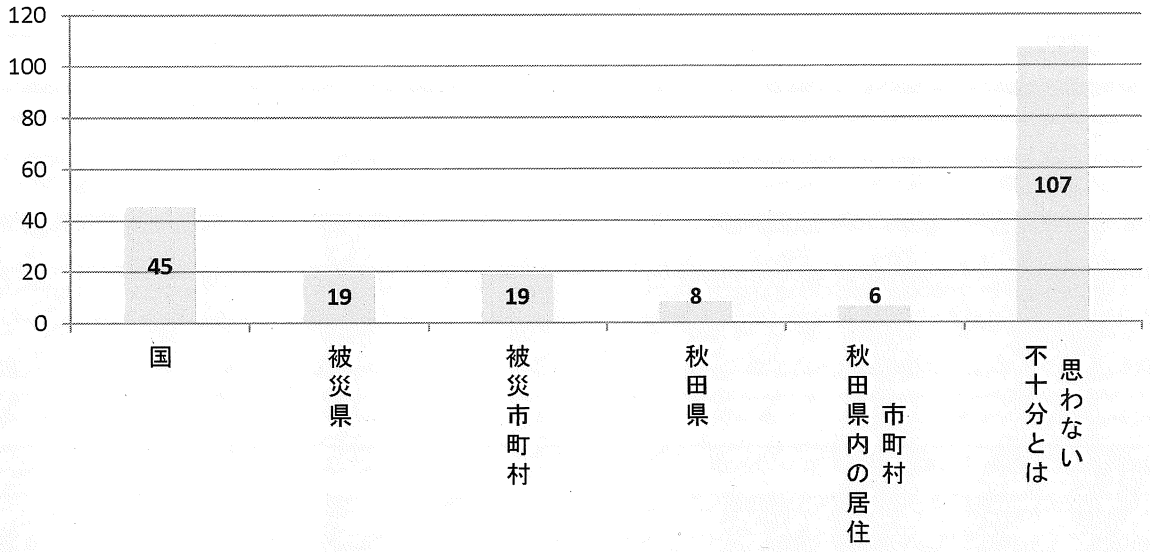
現在居住している市町村から提供される行政サービスで、不便を感じる分野についてお答えください。



				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	特になし	143	75.7%	8	37	97	1
②	育児・児童福祉	7	3.7%	0	1	6	0
③	障害者福祉	3	1.6%	0	2	1	0
④	老人福祉	2	1.1%	0	2	0	0
⑤	母子保健	4	2.1%	0	1	3	0
⑥	医療・健康	17	9.0%	1	4	12	0
⑦	学校教育	4	2.1%	0	1	3	0
⑧	その他の行政サービス	3	1.6%	0	0	3	0
	合計	183		9	48	125	1

【14】情報提供の状況 （Q12：複数回答可）

支援制度など関係情報の提供が不十分と思う行政機関はありますか。

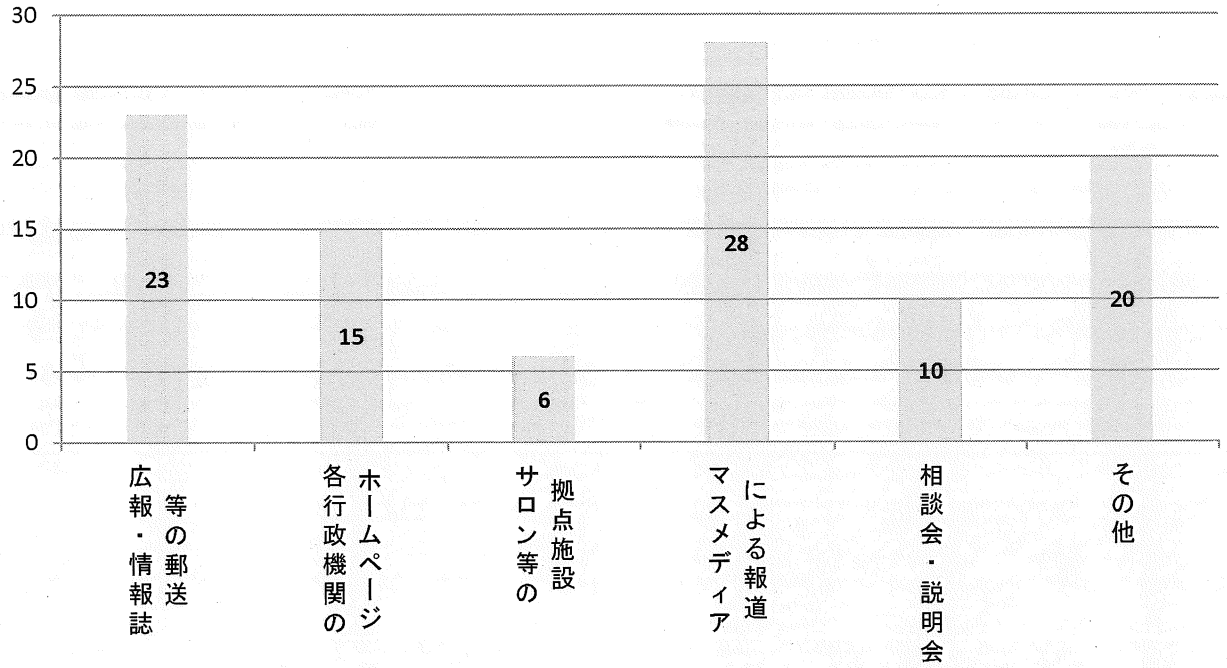


				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	国	45	23.8%	2	3	40	0
②	被災県	19	10.1%	1	1	17	0
③	被災市町村	19	10.1%	2	3	14	0
④	秋田県	8	4.2%	0	1	7	0
⑤	秋田県内の居住市町村	6	3.2%	0	2	4	0
⑥	不十分とは思わない	107	56.6%	5	37	65	0
	合計	204		10	47	147	0

				内訳	
		回答世帯	割合	子育て世帯	成人世帯
①	国	45	23.8%	29	16
②	被災県	19	10.1%	13	6
③	被災市町村	19	10.1%	10	9
④	秋田県	8	4.2%	4	4
⑤	秋田県内の居住市町村	6	3.2%	4	2
⑥	不十分とは思わない	107	56.6%	54	53
	合計	204		114	90

【15】情報提供の手段 （Q13：複数回答可）

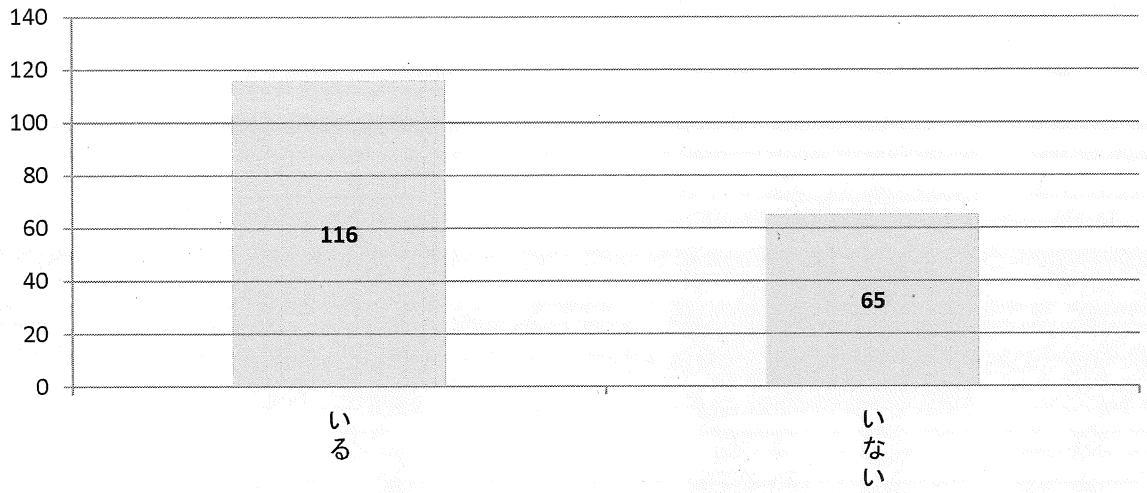
行政機関等が情報提供するにあたり、もっと充実してほしいものはどれですか。



				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	広報・情報誌等の郵送	23	12.2%	4	5	14	0
②	各行政機関のホームページ	15	7.9%	0	5	10	0
③	サロン等の拠点施設	6	3.2%	0	3	3	0
④	マスメディアによる報道	28	14.8%	0	1	27	0
⑤	相談会・説明会	10	5.3%	0	2	8	0
⑥	その他	20	10.6%	1	5	14	0
	合計	102		5	21	76	0

【16】就労者の有無 （Q14）

現在避難している方の中で秋田県内で就労している方はいますか。

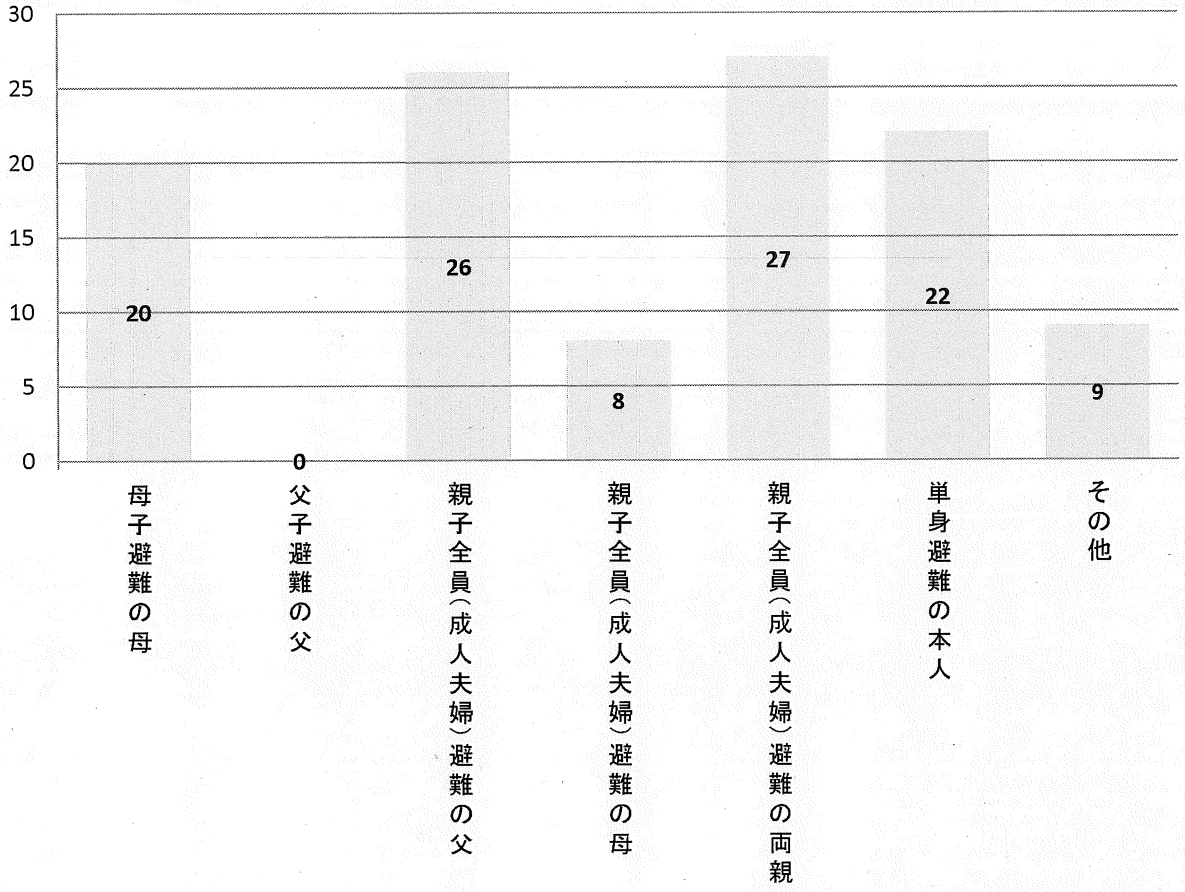


				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	いる	116	61.4%	5	36	75	0
②	いない	65	34.4%	3	10	51	1
	合計	181		8	46	126	1

無回答：8名

【17】就労者 （Q14－1）

Q14「就労者の有無」で「いる」とした方にお尋ねします。
働いている方はどなたですか。

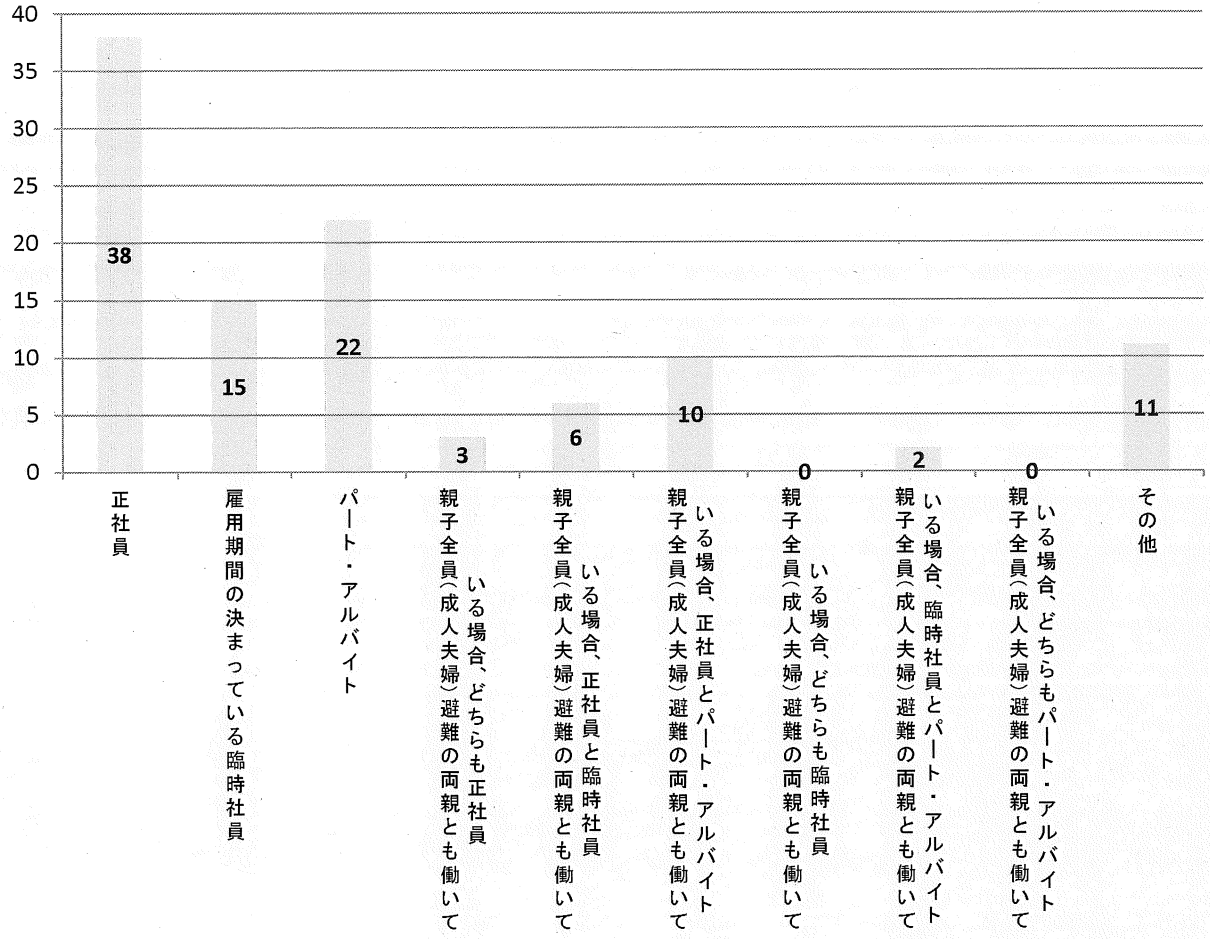


				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	母子避難の母	20	17.2%	0	5	15
②	父子避難の父	0	0.0%	0	0	0
③	親子全員（成人夫婦）避難の父	26	22.4%	1	7	18
④	親子全員（成人夫婦）避難の母	8	6.9%	0	2	6
⑤	親子全員（成人夫婦）避難の両親	27	23.3%	1	7	19
⑥	単身避難の本人	22	19.0%	3	11	8
⑦	その他	9	7.8%	0	4	5
	合計	112		5	36	71

無回答：4名

【18】就労形態 （Q14－2）

Q14「就労者の有無」で「いる」とした方にお尋ねします。
働いている方の就労形態は次のどれですか。

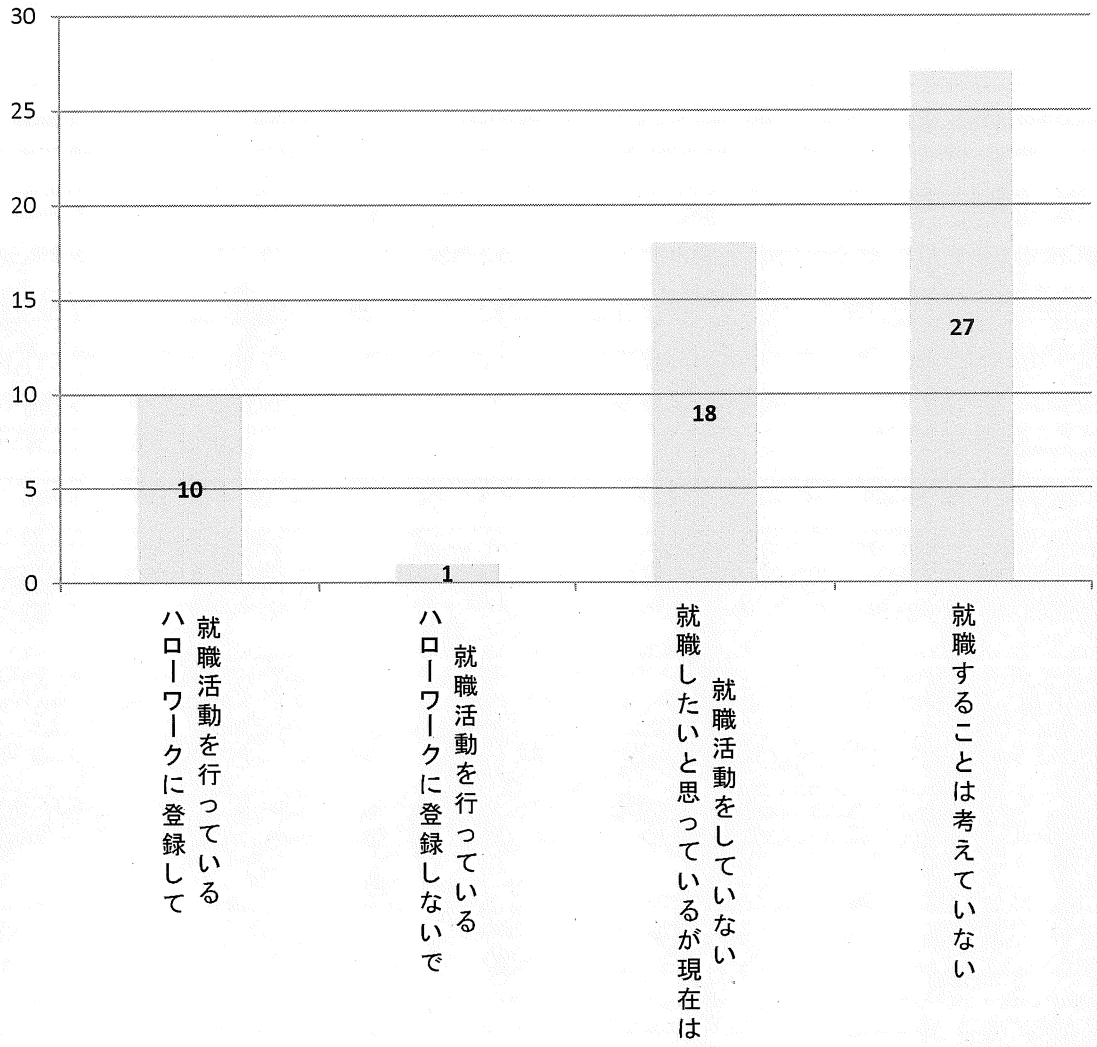


				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	正社員	38	32.8%	3	10	25
②	雇用期間の決まっている臨時社員	15	12.9%	1	5	9
③	パート・アルバイト	22	19.0%	0	10	12
④	親子全員（成人夫婦）避難の両親とも働いている場合、どちらも正社員	3	2.6%	0	2	1
⑤	親子全員（成人夫婦）避難の両親とも働いている場合、正社員と臨時社員	6	5.2%	0	0	6
⑥	親子全員（成人夫婦）避難の両親とも働いている場合、正社員とパート・アルバイト	10	8.6%	1	3	6
⑦	親子全員（成人夫婦）避難の両親とも働いている場合、どちらも臨時社員	0	0.0%	0	0	0
⑧	親子全員（成人夫婦）避難の両親とも働いている場合、臨時社員とパート・アルバイト	2	1.7%	0	1	1
⑨	親子全員（成人夫婦）避難の両親とも働いている場合、どちらもパート・アルバイト	0	0.0%	0	0	0
⑩	その他	11	9.5%	0	1	10
	合計	107		5	32	70

無回答：9名

【19】就職活動 （Q14－3）

Q14「就労の有無」で「いない」とした方にお尋ねします。
ハローワークへ登録するなど就職活動を行っていますか。

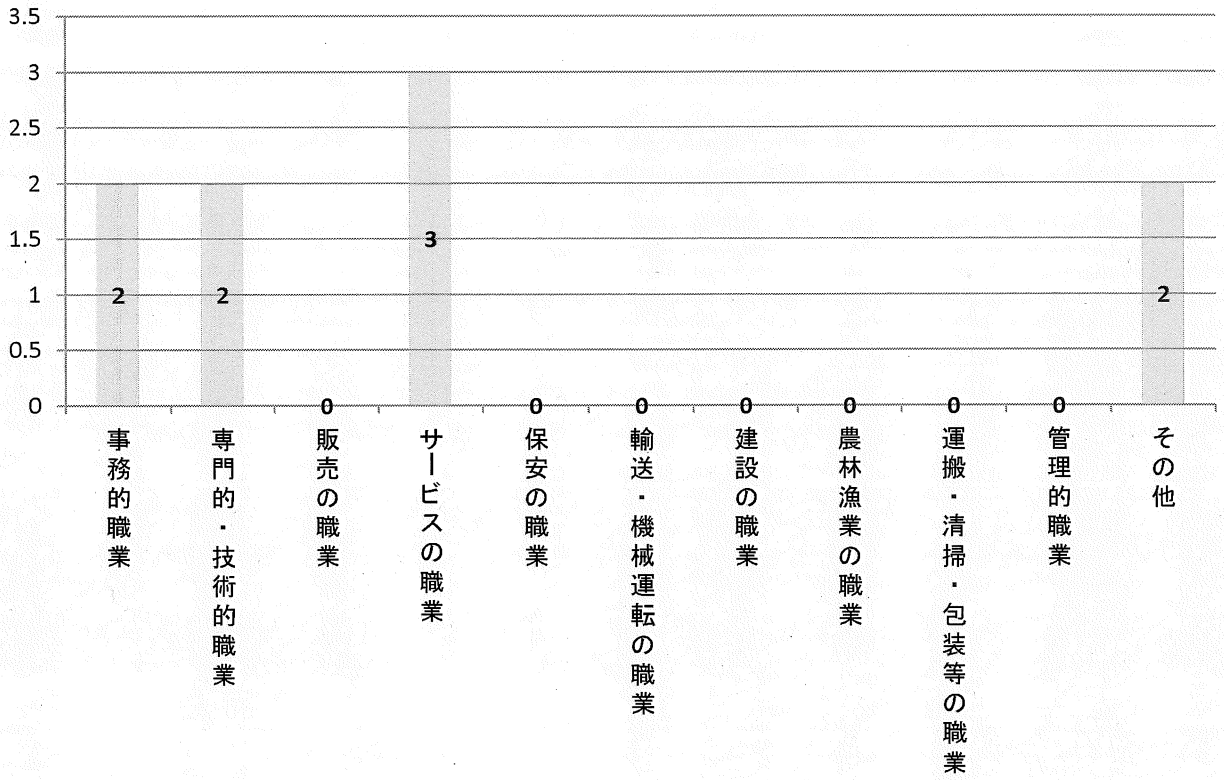


				内訳			
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	ハローワークに登録して 就職活動を行っている	10	15.4%	0	0	10	0
②	ハローワークに登録しないで 就職活動を行っている	1	1.5%	0	1	0	0
③	就職したいと思っているが現在は 就職活動をしていない	18	27.7%	1	0	17	0
④	就職することは考えていない	27	41.5%	2	4	20	1
	合計	56		3	5	47	1

無回答：9名

【20】就労希望者の希望職種 （Q14－4）

Q14－3「就職活動」を、①又は②の「就職活動をしている」とした方にお尋ねします。どのような職種を希望していますか。

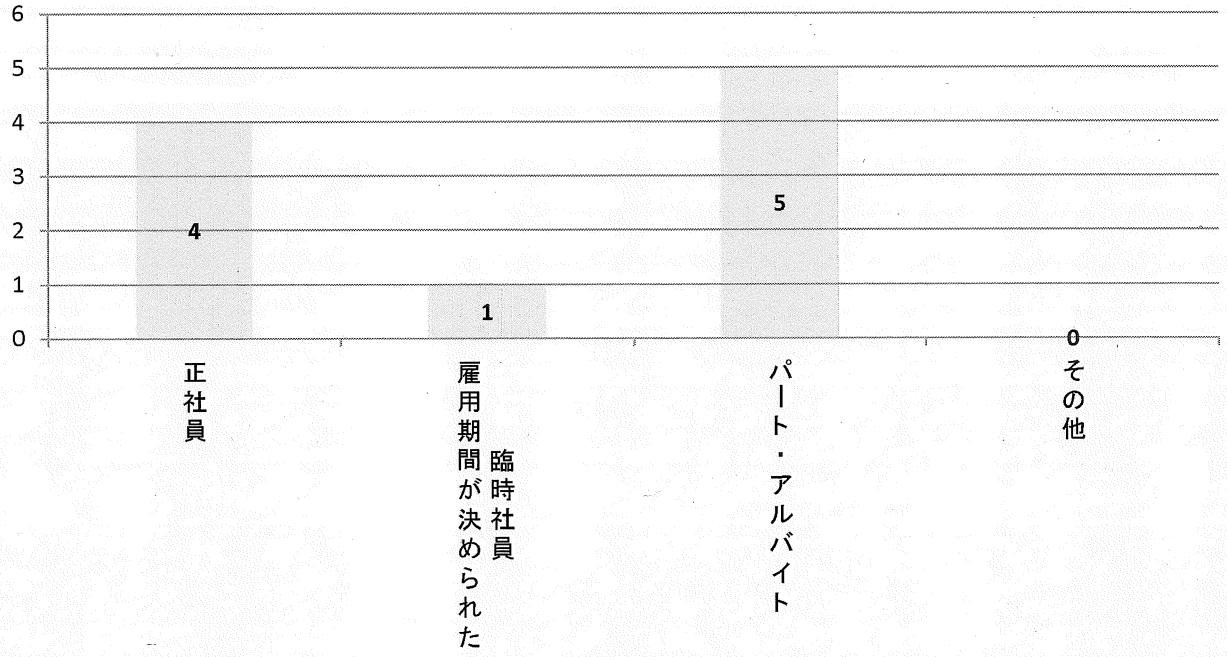


				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	事務的職業	2	18.2%	0	0	2
②	専門的・技術的職業	2	18.2%	0	0	2
③	販売の職業	0	0.0%	0	0	0
④	サービスの職業	3	27.3%	0	0	3
⑤	保安の職業	0	0.0%	0	0	0
⑥	輸送・機械運転の職業	0	0.0%	0	0	0
⑦	建設の職業	0	0.0%	0	0	0
⑧	農林漁業の職業	0	0.0%	0	0	0
⑨	運搬・清掃・包装等の職業	0	0.0%	0	0	0
⑩	管理的職業	0	0.0%	0	0	0
⑪	その他	2	18.2%	0	1	1
	合計	9		0	1	8

無回答：2名

【21】就労希望者の希望雇用形態 （Q14－5）

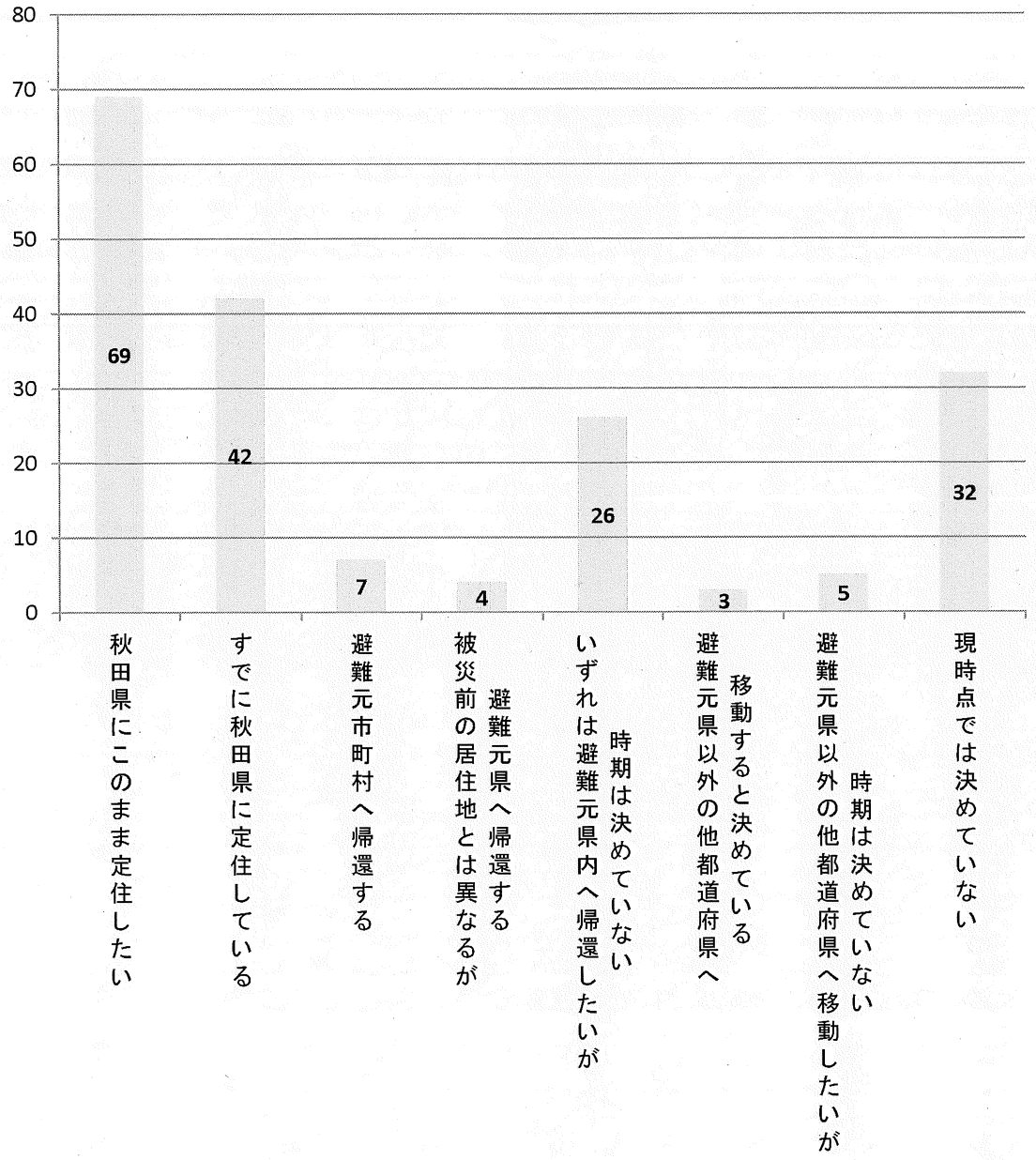
Q14－3「就職活動」を、①又は②の「就職活動をしている」とした方にお尋ねします。どのような雇用形態を希望していますか。



				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	正社員	4	36.4%	0	0	4
②	雇用期間が決められた臨時社員	1	9.1%	0	0	1
③	パート・アルバイト	5	45.5%	0	0	5
④	その他	0	0.0%	0	0	0
	合計	10		0	0	10

無回答：1名

【22】今後の予定（Q17）


80
70
60
50
40
30
20
10
0
69
42
7
4
26
3
5
32
秋田県にこのまま定住したい
すでに秋田県に定住している
避難元市町村へ帰還する
避難元県へ帰還する
被災前の居住地とは異なるが
時期は決めていない
いずれは避難元県内へ帰還したいが
移動すると決めている
避難元県以外の他都道府県へ
時期は決めていない
避難元県以外の他都道府県へ移動したいが
現時点では決めていない

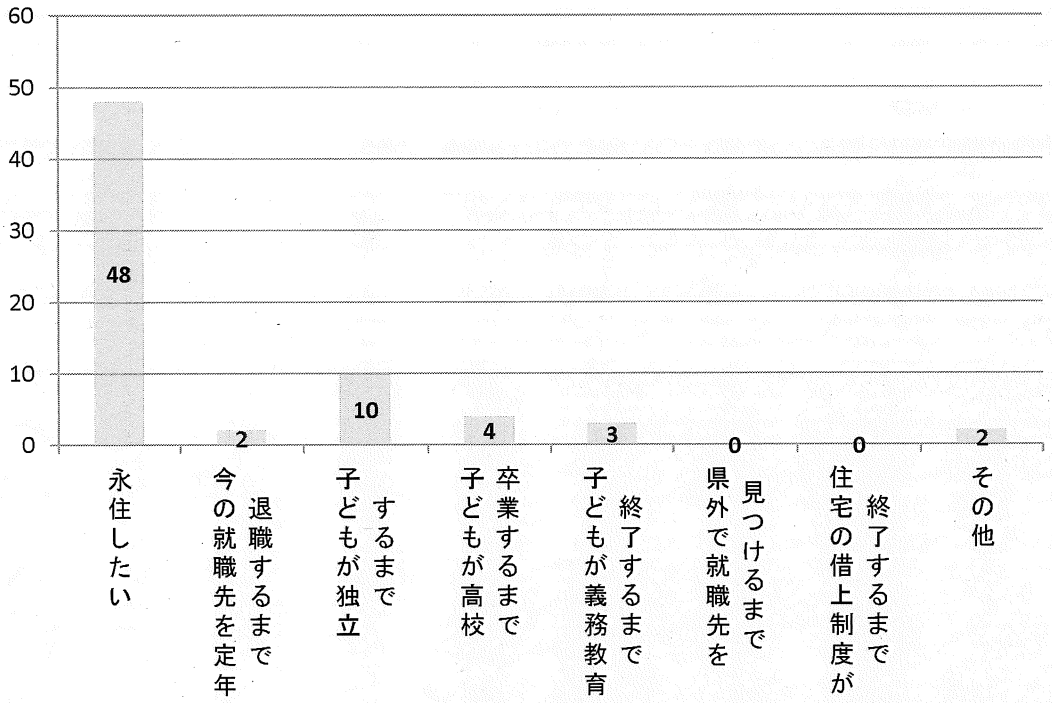
				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	秋田県にこのまま定住したい	69	36.5%	0	22	47	0
②	すでに秋田県に定住している	42	22.2%	5	16	21	0
③	避難元市町村へ帰還する	7	3.7%	1	1	5	0
④	被災前の居住地とは異なるが避難元県へ帰還する	4	2.1%	0	0	4	0
⑤	いずれは避難元県内へ帰還したいが時期は決めていない	26	13.8%	2	4	19	1
⑥	避難元県以外の他都道府県へ移動すると決めている	3	1.6%	0	1	2	0
⑦	避難元県以外の他都道府県へ移動したいが時期は決めていない	5	2.6%	0	0	5	0
⑧	現時点では決めていない	32	16.9%	1	6	25	0
	合計	188		9	50	128	1

無回答：1名

				内訳	
		回答世帯	割合	子育て世帯	成人世帯
①	秋田県にこのまま定住したい	69	36.5%	40	29
②	すでに秋田県に定住している	42	22.2%	18	24
③	避難元市町村へ帰還する	7	3.7%	6	1
④	被災前の居住地とは異なるが避難元県へ帰還する	4	2.1%	1	3
⑤	いずれは避難元県内へ帰還したいが時期は決めていない	26	13.8%	13	13
⑥	避難元県以外の他都道府県へ移動すると決めている	3	1.6%	3	0
⑦	避難元県以外の他都道府県へ移動したいが時期は決めていない	5	2.6%	2	3
⑧	現時点では決めていない	32	16.9%	20	12
	合計	188		103	85

【23】秋田県での定住期間 （Q17－1）

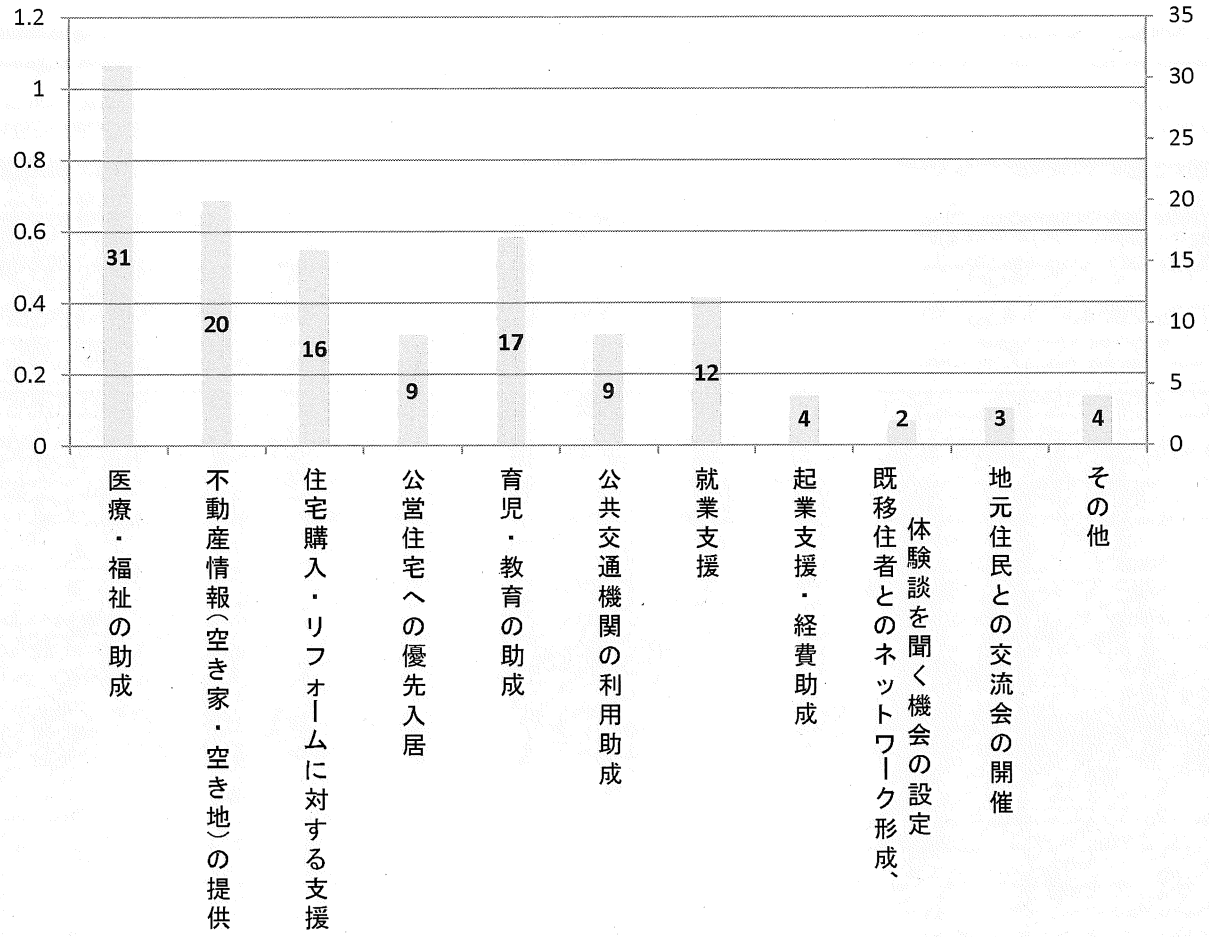
Q17「今後の予定」を「①秋田県にこのまま定住したい」とした方にお尋ねします。定住の期間をお考えですか。



				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	永住したい	48	69.6%	0	18	30
②	今の就職先を定年退職するまで	2	2.9%	0	0	2
③	子どもが独立するまで	10	14.5%	0	1	9
④	子どもが高校卒業するまで	4	5.8%	0	0	4
⑤	子どもが義務教育終了するまで	3	4.3%	0	2	1
⑥	県外で就職先を見つけるまで	0	0.0%	0	0	0
⑦	住宅の借上制度が終了するまで	0	0.0%	0	0	0
⑧	その他	2	2.9%	0	1	1
	合計	69		0	22	47

【24】定住にあたって必要な支援 （Q17－2：複数回答可）

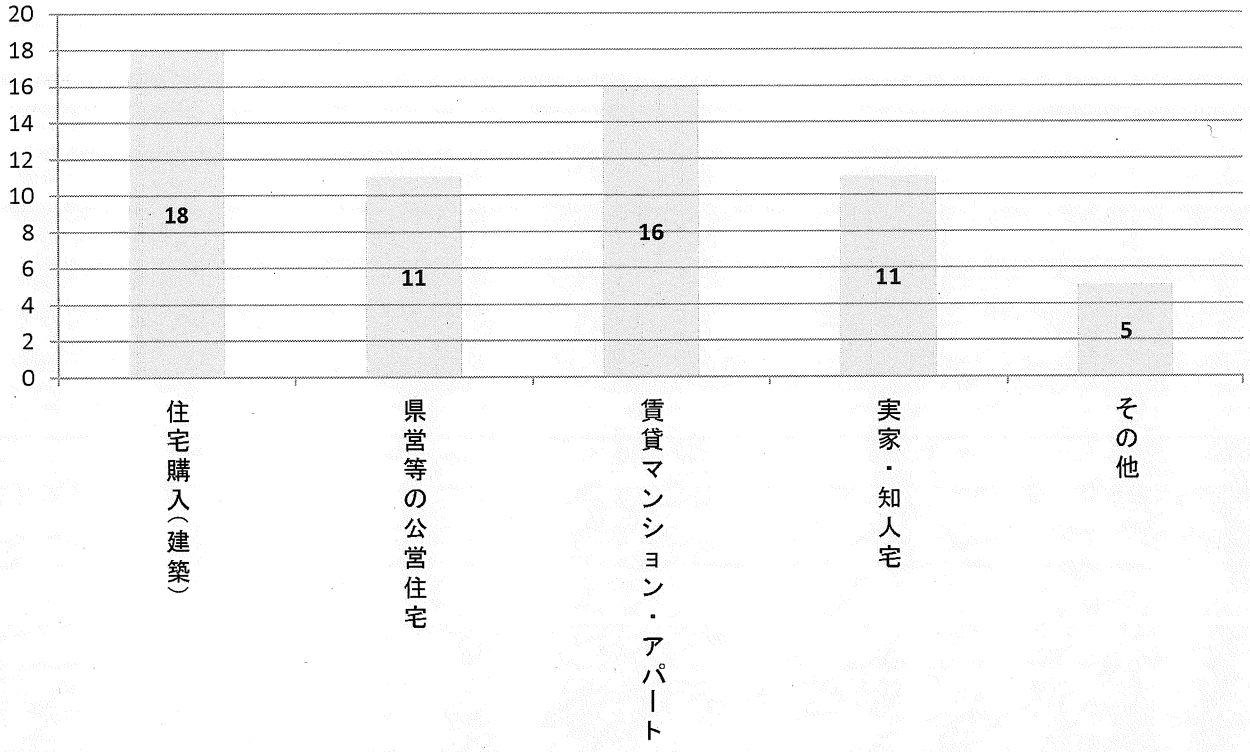
Q17「今後の予定」を「①秋田県にこのまま定住したい」とした方にお尋ねします。秋田県への定住を考えるにあたりどのような支援を望みますか。



				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	医療・福祉の助成	31	44.9%	1	7	23
②	不動産情報（空き家・空き地）の提供	20	29.0%	0	4	16
③	住宅購入・リフォームに対する支援	16	23.2%	0	1	15
④	公営住宅への優先入居	9	13.0%	0	3	6
⑤	育児・教育の助成	17	24.6%	0	1	16
⑥	公共交通機関の利用助成	9	13.0%	0	0	9
⑦	就業支援	12	17.4%	0	3	9
⑧	起業支援・経費助成	4	5.8%	0	2	2
⑨	既移住者とのネットワーク形成、体験談を聞く機会の設定	2	2.9%	0	1	1
⑩	地元住民との交流会の開催	3	4.3%	0	0	3
⑪	その他	4	5.8%	0	3	1
	合計	127		1	25	101

【25】定住の際の住居 （Q17－3）

Q17「今後の予定」を「①秋田県にこのまま定住したい」とした方にお尋ねします。秋田県への定住を考えるにあたり、転居先住居としてどれをお考えですか。

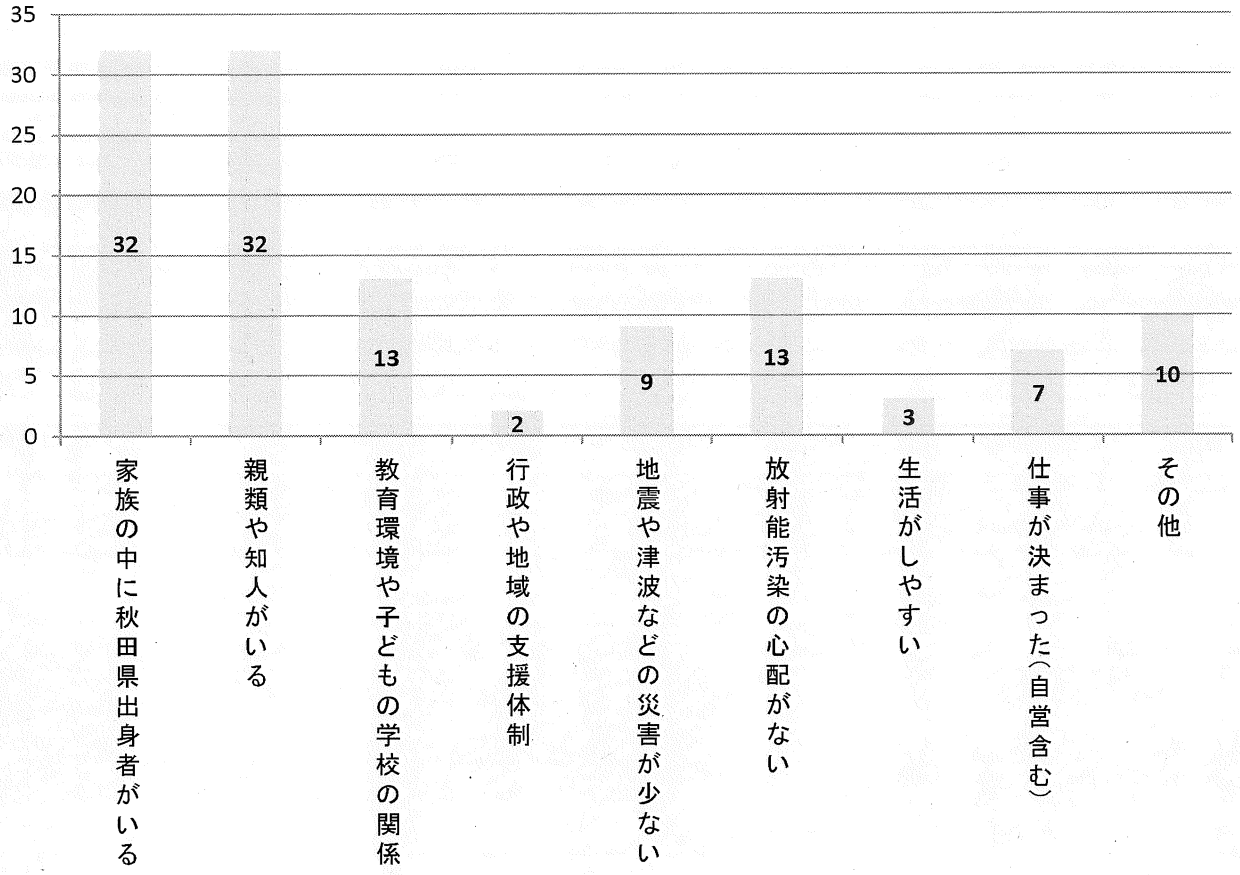


				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	住宅購入（建築）	18	26.1%	0	2	16
②	県営等の公営住宅	11	15.9%	0	6	5
③	賃貸マンション・アパート	16	23.2%	0	6	10
④	実家・知人宅	11	15.9%	0	4	7
⑤	その他	5	7.2%	0	1	4
	合計	61		0	19	42

無回答：8名

【26】定住を決めた理由 （Q17－4）

Q17「今後の予定」を「①秋田県にこのまま定住したい」「②すでに秋田県に定住している」とした方にお尋ねします。定住先を秋田県とした主な理由は何ですか。

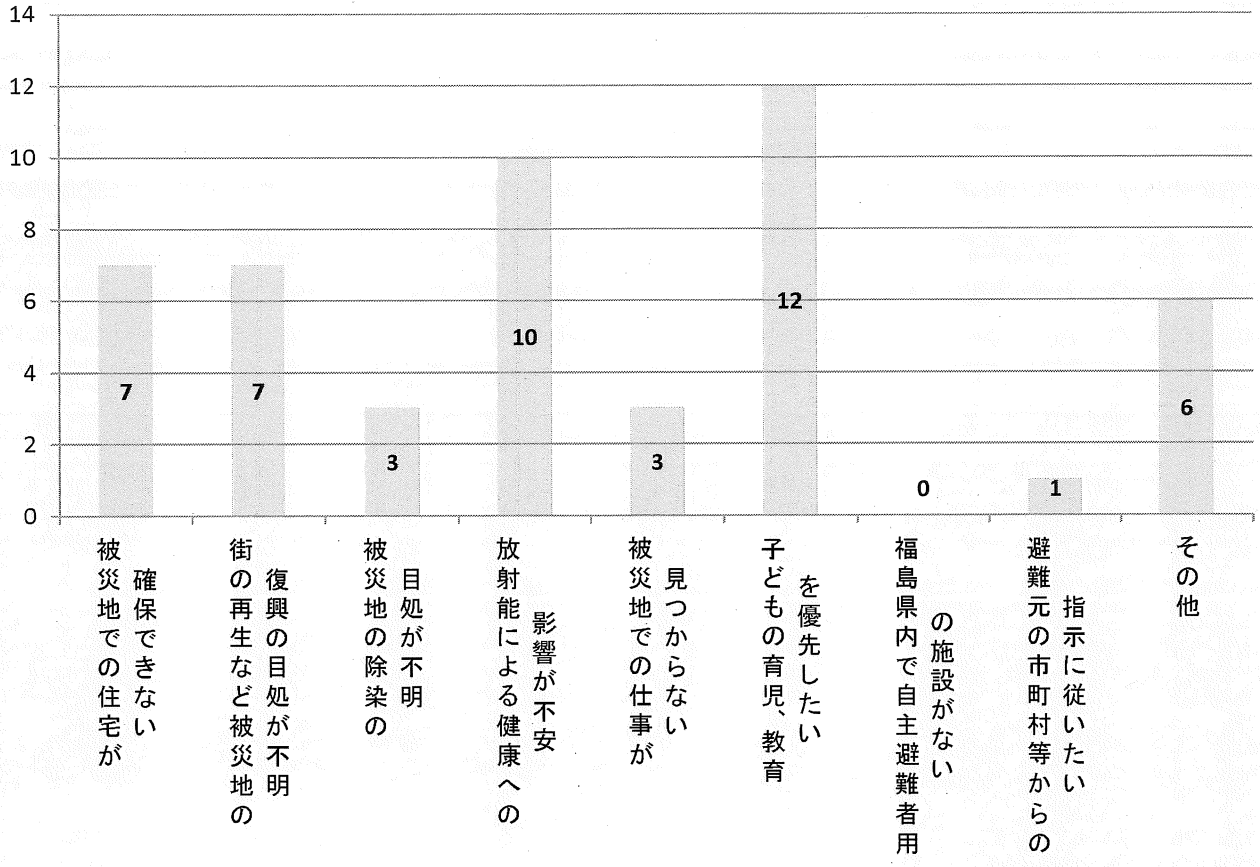


				内訳		
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	家族の中に秋田県出身者がいる	32	28.8%	2	9	21
②	親類や知人がいる	32	28.8%	3	14	15
③	教育環境や子どもの学校の関係	13	11.7%	0	1	12
④	行政や地域の支援体制	2	1.8%	0	1	1
⑤	地震や津波などの災害が少ない	9	8.1%	1	2	6
⑥	放射能汚染の心配がない	13	11.7%	0	0	13
⑦	生活がしやすい	3	2.7%	0	1	2
⑧	仕事が決まった（自営含む）	7	6.3%	1	2	4
⑨	その他	10	9.0%	0	4	6
	合計	121		7	34	80

※複数の理由を回答した方もいるため、Q17の数と一致せず。

【27】帰還の時期を決めていない理由 （17－5：複数回答可）

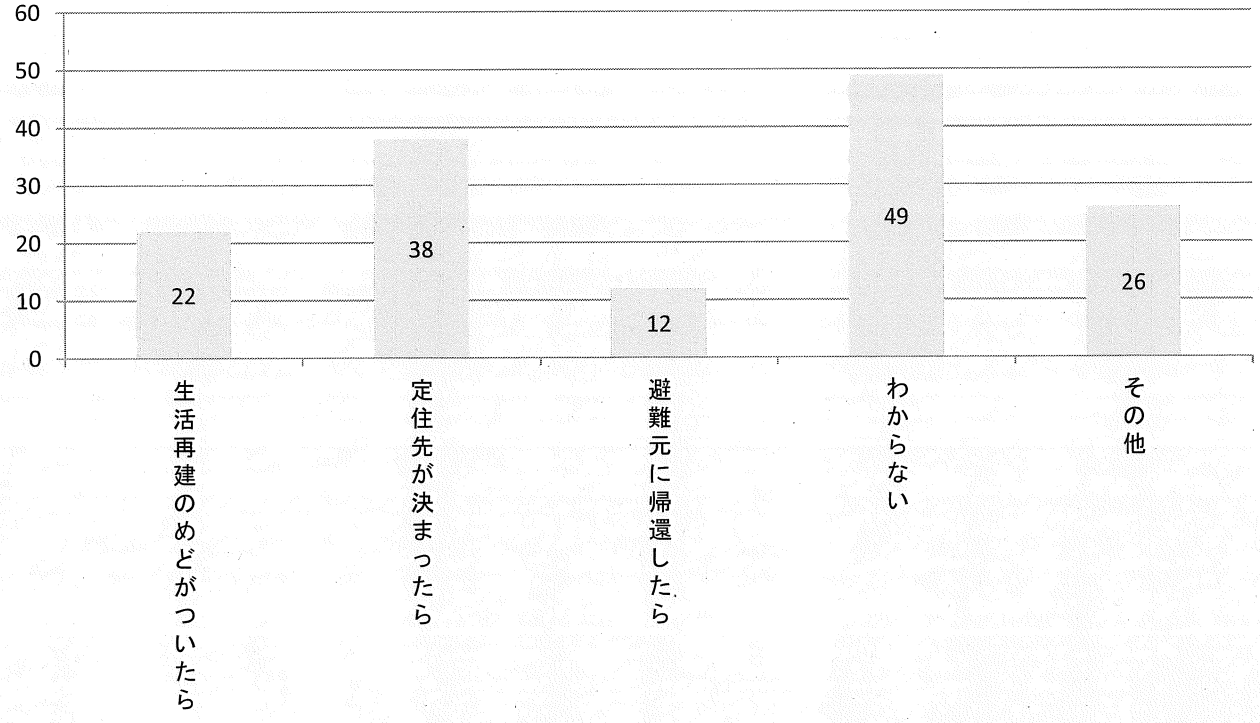
Q17「今後の予定」を「⑤いずれは避難元県内へ帰還したいが時期は決めていない」とした方にお尋ねします。時期を決めていない主な理由は何ですか。



		回答世帯	割合	内訳 岩手県	宮城県	福島県	不明
①	被災地での住宅が確保できない	7	26.9%	2	2	3	0
②	街の再生など被災地の復興の目処が不明	7	26.9%	1	1	5	0
③	被災地の除染の目処が不明	3	11.5%	0	0	3	0
④	放射能による健康への影響が不安	10	38.5%	0	1	8	1
⑤	被災地での仕事が見つからない	3	11.5%	0	0	3	0
⑥	子どもの育児、教育を優先したい	12	46.2%	0	1	11	0
⑦	福島県内で自主避難者用の施設がない	0	0.0%	0	0	0	0
⑧	避難元の市町村等からの指示に従いたい	1	3.8%	0	0	1	0
⑨	その他	6	23.1%	0	1	5	0
	合計	49		3	6	39	1

【28】避難の終了 （Q18）

どのような状態になったら避難を終了できるとお考えですか。

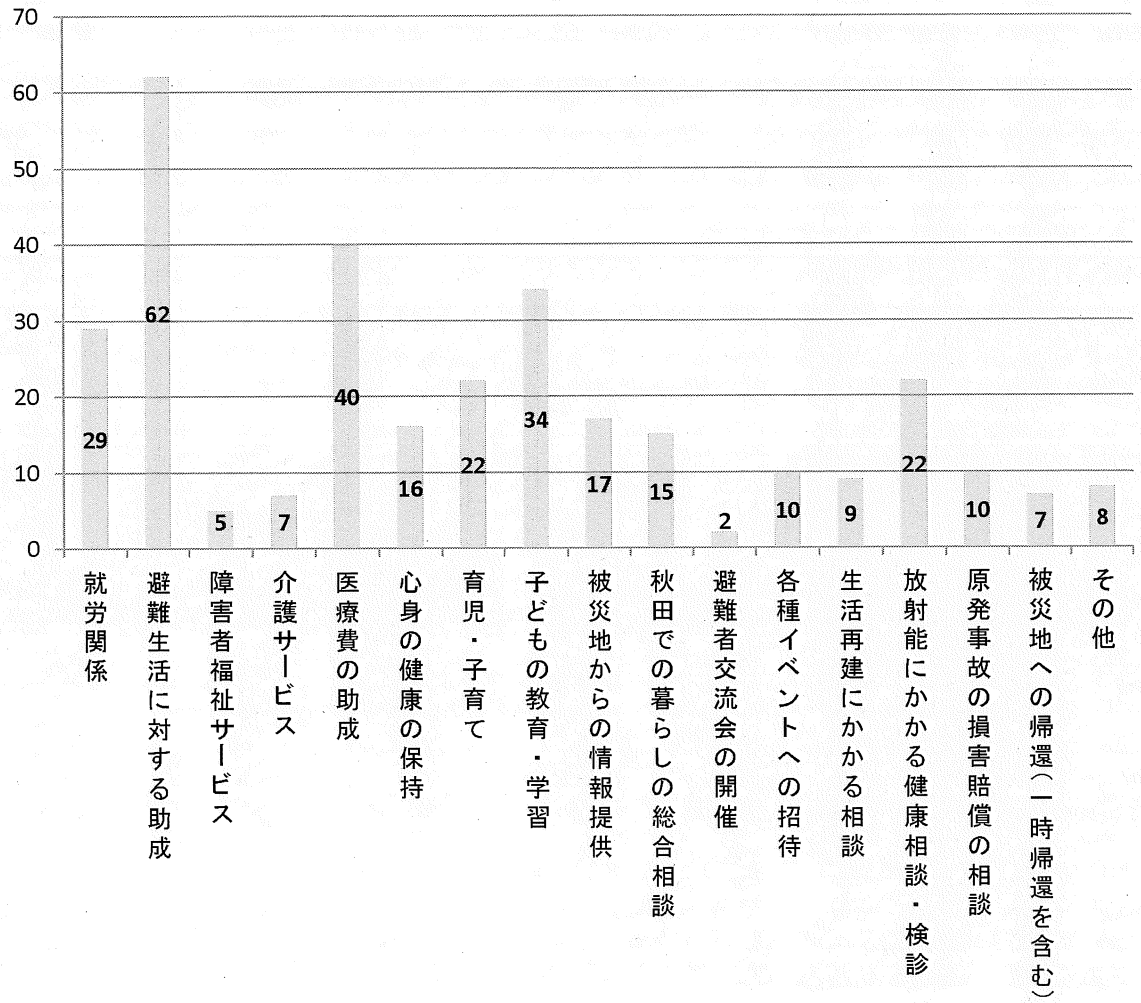


				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	生活再建のめどがついたら	22	11.6%	0	5	17	0
②	定住先が決まったら	38	20.1%	2	14	22	0
③	避難元に帰還したら	12	6.3%	1	1	10	0
④	わからない	49	25.9%	3	11	34	1
⑤	その他	26	13.8%	1	5	20	0
	合計	147		7	36	103	1

無回答：42名

【29】必要な支援（Q19：4つ以内）

今、必要としている支援の分野はどれですか。



				内訳			
		回答世帯	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	就労関係	29	15.3%	0	7	22	0
②	避難生活に対する助成	62	32.8%	4	7	51	0
③	障害者福祉サービス	5	2.6%	1	3	1	0
④	介護サービス	7	3.7%	1	4	2	0
⑤	医療費の助成	40	21.2%	3	7	30	0
⑥	心身の健康の保持	16	8.5%	3	3	10	0
⑦	育児・子育て	22	11.6%	0	6	16	0
⑧	子どもの教育・学習	34	18.0%	1	7	26	0
⑨	被災地からの情報提供	17	9.0%	2	5	10	0
⑩	秋田での暮らしの総合相談	15	7.9%	0	5	10	0
⑪	避難者交流会の開催	2	1.1%	0	0	2	0
⑫	各種イベントへの招待	10	5.3%	0	2	8	0
⑬	生活再建にかかる相談	9	4.8%	0	3	6	0
⑭	放射能にかかる健康相談・検診	22	11.6%	0	0	22	0
⑮	原発事故の損害賠償の相談	10	5.3%	0	0	10	0
⑯	被災地への帰還（一時帰還を含む）	7	3.7%	1	1	5	0
⑰	その他	8	4.2%	0	4	4	0
	合計	315		16	64	235	0

				内訳	
		回答世帯	割合	子育て世帯	成人世帯
①	就労関係	29	15.3%	20	9
②	避難生活に対する助成	62	32.8%	39	23
③	障害者福祉サービス	5	2.6%	3	2
④	介護サービス	7	3.7%	2	5
⑤	医療費の助成	40	21.2%	26	14
⑥	心身の健康の保持	16	8.5%	6	10
⑦	育児・子育て	22	11.6%	20	2
⑧	子どもの教育・学習	34	18.0%	33	1
⑨	被災地からの情報提供	17	9.0%	8	9
⑩	秋田での暮らしの総合相談	15	7.9%	5	10
⑪	避難者交流会の開催	2	1.1%	0	2
⑫	各種イベントへの招待	10	5.3%	4	6
⑬	生活再建にかかる相談	9	4.8%	3	6
⑭	放射能にかかる健康相談・検診	22	11.6%	16	6
⑮	原発事故の損害賠償の相談	10	5.3%	6	4
⑯	被災地への帰還（一時帰還を含む）	7	3.7%	3	4
⑰	その他	8	4.2%	2	6
	合計	315		196	119

Ⅲ　自由記述：主なもの

【１】避難先自治体に対する要望（Ｑ２０）

岩手県	・秋田県の生活は冬に雪が降るので困るところです。
	・今まで支援していただきありがとうございました。
宮城県	・公営住宅の当選率２倍でも入居条件に該当しない。 ・保証人が居ない。県外にも。家族、知人はみんな死んでいる。 ・年金、生活保護、母子家庭、共働き以外にも「保証人不要被災者」枠がほしい。
	・緊急放送スピーカーがない！！これは平和ぼけです。大音量の放送チェックを。一回も聞いたことがありません。
	・大仙市役所の担当の方には、いつもイベントの通知等いただいています。子どもの就学の際にも、さまざまにご協力、ご支援をいただき感謝しています。楽しいイベントを待ってます。
	・施設利用料の減額
	・県税の免税
	・相談員の訪問や様々はイベント企画など避難者にとってもとてもありがたいことだと思います。当初は支援の格差を感じる方も多く大変だったと思いますが、５年経ち定住や帰還する避難者の増加により支援の形も変わってきたと感じました。たくさんのニーズに応えて頂いて感謝いたします。
	・雪の問題だけが困っています。雪を投げる場所が遠くて、又除雪車の行った後の大きな固まりを動かせなくて困っています。
	・なんと言っても、一番問題なのは、雪、除雪、雪道に慣れていないので困っています。腱鞘炎になってなかなか治らないし仕事から帰ると、家に入れなかったりして…。雪道の運転が怖いし、車庫からの出し入れも除雪が大変で、慣れなくては…と焦ったりしています。
福島県	・国とは別に子供の甲状腺検査を年２回してほしい。
	・子どもの施設（こども園・保育園・公園）の整備、補強化、衛生化。きれいな園との差が大きすぎる。 ・室内遊び場の確保（土日祝問わず） ・雇用賃金のUP！！福利の手厚化！！正社員雇用の増大。有休の使用。
	・秋田市に住んでいるが支援の方が定期的に来訪してくれているが１年ごとに人が変わり、やっとなれて、いろいろ話が出来る様になった時に変わり、又、なれるまで時間がかかり、精神的に負担がかかり、３月末になると、今度はどんな人が来るのか毎年考えてしまう。出来れば、２年、３年と同じ人が来てくれるといい。
	・結局、生活資金の援助しか要望がありません。福島だって秋田だって変な人は周りにたくさんいるし、自分が、自分をしっかりしろと言って生活していくしかないのです。市町村が何をしてくれると言うのでしょう？
	・母子避難なので、高速道路の無料化はぜひ継続してほしい。
	・近場での交流会の開催（希望）
	・秋田県被災者受入支援室の方々の訪問、まめにうちまで来ていただき近況など聞いてもらってます。いつも大変お世話になってます。要望はありません。
	・よくしてもらっています。
	・秋田県の賃金が安いなと他県に比べて思います。安定した企業・職種、就業形態に就かれている方には感じないのかもしれません。特に命をあつかう職業＜介護や保育＞は、とても尊いし重要な仕事ですが、低賃金や非正規雇用が多いです。どうかもっと評価してほしいと思います。
	・2011.3.11から5年が過ぎました。今年2016.7.12に小高も解除となりました。いろいろといつも、いつも、お世話様です。秋田県の方々には、本当にありがたく思っています。ありがとうございます。
	・秋田市に、いろんな支援サービスが集中している。しょうがないとは思うが、なかなか行けません。

福島県	・要望ではないのですが、秋田の豊かで清らかな自然の中で、こどもをのびのび育てられることにいつも本当に感謝しています。ただ雇用や医療・経済などの面において残念に思うこともあります。（が、それらを統合しても秋田が好きです。）秋田をPRする際に、良い面を強調するのはもちろんですが、ここでの実際の暮らしを想像できるようなリアルなPRをしていくことで移住・定住者が増えるのでは、と感じます。きれいで都合の良い部分のみの発信だけでなく、良い悪いも全て含めてジャッジをゆだねるような、自信と誠実さがたりない気がします。
	・精一杯の援助に感謝して暮らしています。ありがとうございます。
	・支援相談員さん（今でも、今も）にはいつも良くして頂いていると思います。たまに話をするだけでも、気持ち的に違うと思います。ありがとうございます。
	・いつもありがとうございます。感謝しております。
	・お世話になっています。ありがたいです。
	・秋田県についての不満といえば生活をするための金銭的な支援が少なかったこと。保育料の半額助成についてはたいへん助かった。被災地への帰還後の保育料や出産費用等を考えると帰還は大変迷うが、もう少し金銭的な援助が欲しかった。
	・住宅費だけでも助成対象にしてほしいです。
	・今後有償で構わないので雇用促進住宅の継続利用をさせてください。住宅がみつからず期限になったら出て行きます。

※意見に記載されていた個人名は、伏せさせていただきました。

【２】国に対する要望（Ｑ２１）

宮城県	・福島の方々が一日も早く地元で生活できるように願います。
	・固定資産税の免税 ・被災地（石巻）などへのボランティアなどで高速道路を使用の際の免除
福島県	・５年過ぎ６年になろうとしています。仮設での生活をしている被災者が未だ未だ沢山いることを国ではどの様に考えているのでしょうか？夏は暑く、冬は寒く・・・一度国の人々が仮設にて生活してみて頂きたいと思っています。
	・今の国策は本当にわからなくなりました。命とお金どちらが大切なのでしょう。他県から機器を借りてまでもまた山林除染するそうですが汚染した機器の除染処理はどのようにするのでしょうか！！チェルノブイリ事故から３０年今だ放射能は出続けてベクレていると聞きました。本当に日本国民を守ってくれますか？
	・子供の甲状腺検査を年に２回はしてほしい。
	・もう言葉がない。
	・雇用賃金のUP（正社員登用） ・子ども施設への投資（将来人材への育成投資・保・小・中職員の強化） ・住宅購入への助成
	・自主避難者への賠償を検討してほしい。
	・帰還困難区域の人には解除になるまで、医療費の控除と、借り上げ住宅の費用控除は、このまま続けてほしい。
	・原発事故で汚された空気や水や家や土地は元にはもどりません。ならば、損害賠償しかないのです。お金をください。個人でもらったお金は東電からのすずめの涙ほどの金額でした。全国から寄付金が送られてきても何ももらっていません。
	・言ってもしょうが無い。現在ではみんな言わなくなった。
	・住宅支援金の継続
	・何を言ってもムダなので。
	・原発事故のないようにしてもらいたい。
	・避難元を除染、自由にお墓に行けるようにしてほしい。
	・特に命をあつかう職業＜介護や保育＞は、とても尊いし重要な仕事ですが、低賃金や非正規雇用が多いです。保育園でも介護施設でも人命にかかわる仕事を大切にしていただき、生活できるようにしてほしいです。
	・住んでいた場所で、金額が違うのはおかしい。避難しているなら、一緒にしてほしい。
	・年月がたつにつれ、何も無かったかのようにメディアでは情報は時々しか流れない。真実は隠すことなく、情報として流すべきだと思う。
	・避難生活に対する助成を続けてほしいです。
	・放射能はない、「安全」と言って、無理に戻そうとするのはやめてほしい。
	・雇用促進住宅等への入居の継続 ・高速道路無償化の継続
	・原発推進の政策の見直し・中止 ・汚染された土・がれき・木材等を全国に拡散しないでほしい。 ・小児の甲状腺をはじめ、全ての健康被害の実態を調査・検証・公開してほしい。
	・国レベルで福島は大丈夫、と言い切ると思います。公園の脇にグリーンシートで破れた除染土が積み上げられている状態や、家屋を除染しているのに農地で作られた作物に問題はないと言い切れる根拠は何か知りたいと思っています。

福島県	・廃炉に３０年と聞き、寿命が先に尽きるとようやくあきらめた故郷です。「石棺」発言は気持ちを逆なでします。臭いものにフタをしても何も解決しないはずです。国の方針で進められた原発なのに、東電に責任を押しつけて今の体たらくです、技術国日本が泣きます。安倍さんが「福島の復興なくして日本の復興なし」と言われたのを信じて頑張っている避難民のために実行力を発揮してほしいものです。福島を忘れないでください。
	・住居支援を延ばしてほしい。 ・健康診断（血液検査）などの充実。 ・個々の選択の自由を尊重　「どんな選択」をしても支援してほしい。
	・家賃の補助が終わるのが大変です。出来もしない原発の処理より、家賃補助を継続してほしいです。
	・避難している人への援助があまりに少なすぎる。実家に間借りしているとはいえ、そういう人たちが１００％実家の助けを得られるとは限らず、実家にいても家賃（持ち家であっても）や光熱費、生活費を払わなければならない家庭もある。それに加えて就職先が少なかったり賃金が安いのではどちらにしても生活は成り立たない。
	・住宅費だけでも助成対象にしてほしいです。
	・今後有償で構わないので雇用促進住宅の継続利用をさせてください。住宅がみつからず期限になったら出て行きます。
	・借上住宅に対する家賃の援助をしてほしいと思います。

※意見に記載されている個人名は、伏せさせていただきました。

【３】避難元の自治体に対する要望（Ｑ２２）

岩手県	・小坂町へ福祉・介護について保健師の訪問
	・障害のサービスをどの程度受けられるのか。 例１　病院など行くときの補助・車いす、タクシーで割引があるか。 例２　買い物・食事などヘルパーはどのくらいの頻度で使えるか。 例３　手すり及び緊急ボタンの設置は可能か。
	・岩手県に対してお願いです。被災者に対し今年度も介護保険、医療費が援助されるようですが、私たちは先々の事を考えず、住民票を移住先に移したが為に、介護保険、医療費等で罹災証明書がありながら不利益を感じて現在に至っております。何か出来ることがあればと思います。
	・岩手県釜石市で被災しました。当時中２だった姉も今年２０歳になります。友達が釜石にいます。釜石市の成人式に出たいそうです。そのうち釜石市に連絡してみようと思います。
宮城県	・特になし。いろいろな補助やサービスがうけられて感謝しています。
	・まだまだ大変な日々と存じます。情報提供していただき感謝です。
	・公衆浴場がほしい。
	・施設利用料の減額
	・私は、震災後３月１５日に秋田に避難し、そのまま現在に至っています。全く地元の復興に力を入れることなく来てしまったので、今後少しでも何か地元の為になることが出来れば幸いと思っています。
福島県	・親をおいて避難してきているので、残してきた親のところへ定期的に訪問してほしい。そういうサービスがほしい。
	・甲状腺検査を日付・曜日指定などせず、いつでもどこでも検査ができる体制をとってほしい。２年と言わず半年での検査。
	・風評被害にまけず、時間の流れでの記憶のうすれにとらわれず、復興に向けて復活してほしい。
	・広報に県外在住者の情報もたくさん入れてほしい。
	・原発事故で汚された空気や水や家や土地は元にはもどりません。ならば、損害賠償しかないのです。お金をください。個人でもらったお金は東電からのすずめの涙ほどの金額でした。全国から寄付金が送られてきても何ももらっていません。
	・浪江町からは一生懸命やってもらっている。不満はない。
	・何を言ってもムダなので
	・たくさんお知らせを送っていただきありがとうございました。
	・今年７月１２日、小高の町も解除となり、常磐線が開通となり、電車が走っている様子。７月の野馬追祭典に向けての事ではないか・・と思ってしまいます。町に人を呼び、町に人をもどす事だけで、本当に、それで解除として良いのか・・ ３月１１日の事を思い出すと、どこか、間違えているようで・・今、離れて生活をしている私からすると、５年も過ぎてしまった時間、残って生活をしていた人と、離れて生活をしている人と、どこか溝ができてしまった気がするのは、私だけでしょうか。
	・就労情報の提供。
	・不安と思いながらも福島を離れられない方が多いと思っております。福島に対してどうのこうのとは感じません。事故だったのですから。ただ、情報は隠さず公表していただきたいものです。
	・職員の方々には、あまり要望は言えません。仕事はきりもなくあって大変と察しています。ひとつだけ、遠くに来たために情報も遠くなりがちです。自宅を見に行く勇気も今はありませんので、除染や解体が始まるときは必ず教えてください、自宅は大熊３区です、よろしくお願いします。
	・住居支援を延ばしてほしい。 ・健康診断（血液検査）などの充実。 ・個々の選択の自由を尊重　「どんな選択」をしても支援してほしい。

福島県	・あまり期待はしていません。子どもの学校があるので帰れない感じです。
	・避難終了にかかる費用について、少しでもいいので支援が欲しい、Ｑ２１に書いた状況の通り帰還したくても金銭的に難しくできない。
	・住宅費だけでも助成対象にしてほしいです。
	・今後有償で構わないので雇用促進住宅の継続利用をさせてください。住宅がみつからず期限になったら出て行きます。

※意見に記載されている個人名は、伏せさせていただきました。

【４】避難者支援に関する意見（Ｑ２３）

岩手県	・日常生活で一番困ることは生活用品の購入。（運転できなくなった時）
	・今は避難元市に帰ることを第一に考えているが、体の障害、病気などを考えると総合病院の近くで暮らすことも考えている。
	・様々な支援に感謝していますが、イベント等ばかりが多く、情報は遅く残念です。
宮城県	・期間の定まらない支援は、非常に大変なこととお察しします。いつも、支援していただいている実感があります。本当にありがとうございます。
	・いつもご支援に感謝致しております。今後ともよろしくお願い申し上げます。
	・秋田市へ避難してきて５年がたちました。さまざまな情報やイベントの招待で参加したりなどさせていただきリフレッシュになっています。そういったイベントの招待や情報はとてもうれしく感謝しています。家には小さな子が２人いるので子育て交流やイベントなど、また服など支援物資はとても助かります。 秋田はとても住みやすくみなさん優しくしていただける一方で、地元とは遠く、時に相談する人もいなく不安な時もあるのも事実です。こういったアンケートだと気持ちを伝えやすいので良いと思います。
	・いままでいろいろなご支援ありがとうございました。
	・冬の雪による家の補修費用がない（屋根がつぶれて雨漏りがする）
	・今までずっと心を寄せていただいたことに本当に感謝しております。秋田に転居してきてしばらくは「自分だけ逃げてきた」という罪悪感で精神的にきつかったのですが、その話しを聞いてくれた友人、親類や被災地の復興状況を知らせてくれる情報誌にとても支えていただきました。 各方面の方々にとても感謝しております、今までどうもありがとうございました。
	・秋田市だけの交流会の開催でなく、住んでいる所でも開催してほしい。
	・６月３０日より入院し、脳腫瘍手術をしました。おかげ様でなんの障害もなく　７月２６日に退院し、今は娘の家にてリハビリしています。アンケート遅くなり申し訳ありませんでした。秋田にては本当に手厚い支援を受けて感動しています。サポートセンターの担当の方はじめ沢山の方々に感謝しています。
福島県	・震災を機に世帯主の実家にて生活ができております。被災はしましたが、今は生計も立てられ地元密着にて生活できております。今後は被災者としてではなく、一住民として生きておりますので避難者として取り扱わなくて結構です。アンケート等も今後送付しなくて結構です。ありがとうございました。
	・現在お世話になっている住宅が来年４月までと聞いております。延長などできないものでしょうか。
	・秋田県で開催頂いてる合同交流会にはいつも感謝致しております。 避難者の顔ぶれも特に変わることなく・・・その為の費用は別な形で使用は出来ないものでしょうか？３．１１から６年目突入した今交流会を消すのではなく一度枠組を外し見直しすべきかと考えます。様々な思いや意見を持ってる方々は大勢おられると思いますが口に出せないでいる方の方が多いと思いますし・・・ 育児に追われ仕事に追われどれほど大変か私にはわかりません。経験もしてませんので？？？ただ若いお母さん達や子供たちに口から入るもので内部被曝をしてほしくないそれだけです。国も県も町も村もその部分には避難者の意見介入はさせませんので何を申し立てても答えが返って来ません。しかし自立しなければならないのは現実です。同じ避難者でありながら秋田県にいながらも近くてとても遠い存在は淋しい限りです。秋田県に住所を移せば１００円バスに乗れる世代のせいでしょうか！！又６年目に入ってますが私の賠償問題他はすべて片付いておりません残念です。
	・一生、子供の健康不安をかかえて暮らしていくという、重大さをわかってほしい。
	・秋田市内に居住したい。今のアパートで暮らしたい（一人で）。家賃、不明なので考えれない。
	・秋田の皆さんいつもありがとうございます。
	・収入が一気に下がったのがとても厳しいです。こどもは大好きなので、こどもをゆとりある環境で育てていきたいが、中々むずかしいです。

福島県	・母子避難の為、精神的にも経済的にも厳しい５年半でした。秋田県や横手市の方々に多方面で支えていただいたおかげで秋田で生活していくことができました。本当に感謝しています。ありがとうございます。
	・支援室の皆さまにはいつも心くばりをありがたく感じています。５年という長い年月本当にありがとうございます。
	・避難者にも温度差があり、支援する側も避難者である場合もありますが、本当のお話は出来ていない気がします。支援する側も避難者であるならば、自分たちなら何をしてもらいたいのか？人に聞かず、積極的に考えてもらいたいです。
	・秋田県の支援に感謝します。
	・いろいろなことを企画していただきありがとうございます。横手でも子供服などたくさんいただき助かりました。こちらで生活することに決めましたので、いつまでもお客さんのような立場でなく、地域の一人として生活していくよう心がけます。
	・いつもいろいろなイベントや、説明会など、参加できなくて申し訳なく思っています。これから先の事を、まだ決断できなくている私です。
	・借り上げ住宅の支援が終了することから、秋田の空き家等などを安くお借りできないものでしょうか？他にも。何か情報があったら教えて頂きたいです。（公営住宅以外で）
	・子どもの進学手続きについて相談したがらちがあかず、自分たちで教育委員会等に直接相談している。あまり支援があてにならないのは、なぜですか？
	・手厚くとても温かみがあり、とても救われています。県内の知人には言えないことも、イベントの参加などで避難しているのは他にもいるんだという心強さを感じることができるなど、精神的にも安定することができています。ありがとうございます。
	・大きいところでまとめていろいろな人との交流も大切ですが、近場の人同士で、小さい規模でも交流できるといいなと思います。
	・サロン・交流会・相談会・イベント・支援サービス、様々なものを提供していただいて有り難いと思います。ただ、どれも出かけるには遠方だったり、あまり興味を惹かれないものだったり、ほとんど参加/利用したことがないためなんだか勿体ないなあ～と思うこともあります。
	・住宅購入しましたが、生活設計の中ではもう少しあとで考えてました。そのため生活費が厳しいのが現状です。住宅費補助等の制度等あったら教えてください。
	・これまでの流れを見て自分たちで後悔しないように進むしかない。ただ、こどもたちは秋田に定住とは考えられないみたい。私たちもそれ次第です。都市に遠く雪もつらいらしいです。（福島の人は気軽に東京に出るので）
	・１日も早く避難生活を脱し被災前の生活に戻れるよう、支援に手を尽くして欲しい。生活していけない事が一番困っているので、金銭的にもっと充実した援助を望む。
	・いつもご支援いただき、本当に感謝しております。今後も引き続きよろしくお願いいたします。年々、秋田が好きになってきました。
	・避難してからいろいろと支援していただきありがとうございます。秋田市への定住を決め、生活再建のめどもついてきました。寄り添ってくれる方々がいると安心できます。補助金制度の情報は国のホームページを開かないとわからないのですが、案内があると知ることができてたいへん助かります。

※意見に記載されている個人名は、伏せさせていただきました。

修　正　版

Ⅳ　経年比較

Ⅳ 主な設問に対する回答の経年変化（平成24年度～平成28年度）

※平成24年度については、岩手県、宮城県、福島県以外の避難者1世帯の回答があったことから既に公表されている調査結果とは異なる部分があります。また、無回答のある項目については、割合を足しても100%にならない場合があります。

【1】避難元の県（Q1）

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
①	岩手県	12	5.0%	9	4.1%	9	5.3%	7	5.2%	10	5.3%
②	宮城県	42	17.4%	50	22.7%	40	23.5%	25	18.7%	50	26.5%
③	福島県	188	77.7%	161	73.2%	121	71.2%	102	76.1%	128	67.7%
④	不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
	合　計	242		220		170		134		189	
		回答率	42.0%	回答率	46.0%	回答率	40.8%	回答率	37.9%	回答率	58.3%

その他1あり

【2】回答者の年代（Q1）

		平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度				
		岩手県	宮城県	福島県	合計	岩手県	宮城県	福島県	合計	岩手県	宮城県	福島県	合計	岩手県	宮城県	福島県	合計	岩手県	宮城県	福島県	不明	合計
①	29歳以下	0	3	15	18	0	0	16	16	0	1	8	9	0	0	1	1	0	3	4	0	7
②	30代	5	15	86	106	1	17	53	71	1	10	44	55	0	3	26	29	1	10	33	0	44
③	40代	3	3	50	56	2	6	48	56	2	8	39	49	2	5	39	46	3	15	53	0	71
④	50代	0	6	10	16	1	8	11	20	1	9	12	22	1	5	13	19	1	4	15	0	20
⑤	60代	2	11	23	36	2	12	22	36	3	9	11	23	2	10	16	28	2	12	19	0	33
⑥	70代	2	2	3	7	1	5	8	14	0	2	7	9	0	2	6	8	0	3	4	0	7
⑦	80代以上	0	2	1	3	2	2	3	7	2	0	0	2	2	0	1	3	3	3	0	0	6
	合　計	12	42	188	242	9	50	161	220	9	39	121	169	7	25	102	134	10	50	128	0	188

無回答:1名　　無回答1名

【3】現在の住居（Q1）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	県の借上民間賃貸住宅	138	57.0%	5	16	117	119	54.1%	2	17	100	100	58.8%	2	18	80	77	57.5%	3	11	63	74	39.2%	2	11	60	1
②	県営住宅	13	5.4%	1	3	9	8	3.6%	1	3	4	8	4.7%	1	4	3	6	4.5%	1	2	3	7	3.7%	1	2	4	0
③	市町村営住宅	11	4.5%	1	1	9	9	4.1%	1	2	6	7	4.1%	2	2	3	4	3.0%	2	0	2	8	4.2%	2	2	4	0
④	雇用促進住宅	13	5.4%	0	1	12	8	3.6%	0	1	7	6	3.5%	0	0	6	4	3.0%	0	0	4	5	2.6%	0	0	5	0
⑤	知人・親類宅（実家含む）	37	15.3%	3	12	22	33	15.0%	2	10	21	19	11.2%	1	5	13	11	8.2%	0	2	9	32	16.9%	3	10	19	0
⑥	アパート等（自己負担）	19	7.9%	1	5	13	20	9.1%	0	9	11	16	9.4%	1	5	10	13	9.7%	0	7	6	27	14.3%	0	17	10	0
⑦	自宅（避難後に取得）	項目なし					11	5.0%	1	3	7	9	5.3%	1	2	6	18	13.4%	1	3	14	32	16.9%	1	7	24	0
⑧	その他	11	4.5%	1	4	6	12	5.5%	2	5	5	5	2.9%	1	4	0	1	0.7%	0	0	1	4	2.1%	1	1	2	0
	合　計	242		12	42	188	220		9	50	161	170		9	40	121	134		7	25	102	189		10	50	128	1

【4】避難の世帯の状況（Q1）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
子育て世帯	母子避難	94	38.8%	2	10	82	59	26.8%	0	4	55	46	27.1%	0	6	40	28	20.9%	0	1	27	43	22.8%	1	6	36	0
	父子避難	1	0.4%	0	0	1	1	0.5%	0	0	1	1	0.6%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0	1	0.5%	0	0	1	0
	世帯避難	56	23.1%	3	10	43	74	33.6%	3	15	56	64	37.6%	4	11	49	41	30.6%	1	5	35	59	31.2%	1	14	43	1
成人世帯	単身	36	14.9%	2	8	26	46	20.9%	2	16	28	36	21.2%	2	15	19	34	25.4%	3	13	18	26	13.8%	4	5	17	0
	成人夫婦	55	22.7%	5	14	36	28	12.7%	4	9	15	17	10.0%	3	5	9	16	11.9%	3	2	11	47	24.9%	2	21	24	0
	その他						12	5.5%	0	6	6	6	3.5%	0	3	3	15	11.2%	0	4	11	13	6.9%	2	4	7	0
	合　計	242		12	42	188	220		9	50	161	170		9	40	121	134		7	25	102	189		10	50	128	1

【5】秋田県に避難してきた理由（Q2：複数回答可）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	親族や知人がいる	155	64.0%	9	29	117	142	64.5%	7	35	100	108	63.5%	7	25	76	85	63.4%	6	16	63	123	65.1%	9	35	78	1
②	自分や家族が以前に住んだことがある	54	22.3%	5	9	40	44	20.0%	1	10	33	29	17.1%	0	5	24	32	23.9%	3	5	24	45	23.8%	2	14	29	0
③	会社の関係	27	11.2%	2	7	18	23	10.5%	2	9	12	19	11.2%	2	8	9	6	4.5%	1	2	3	16	8.5%	2	3	11	0
④	子どもの学校の関係	11	4.5%	2	1	8	10	4.5%	1	3	6	10	5.9%	1	2	7	3	2.2%	0	1	2	7	3.7%	1	3	3	0
⑤	行政や地域からの支援への期待	26	10.7%	1	1	24	12	5.5%	1	3	8	13	7.6%	1	2	10	6	4.5%	1	0	5	12	6.3%	0	4	8	0
⑥	被災地に近い	14	5.8%	2	1	11	10	4.5%	0	1	9	7	4.1%	0	0	7	6	4.5%	0	1	5	8	4.2%	0	2	6	0
⑦	地震や津波などの災害が少ない	48	19.8%	4	8	36	35	15.9%	1	9	25	25	14.7%	2	5	18	16	11.9%	1	3	12	25	13.2%	0	4	21	0
⑧	放射能汚染の心配がない	120	49.6%	2	4	114	81	36.8%	1	5	75	61	35.9%	0	3	58	48	35.8%	0	2	46	56	29.6%	0	3	52	1
⑨	特になし	1	0.4%	0	1	0	5	2.3%	0	2	3	4	2.4%	0	2	2	5	3.7%	0	2	3	4	2.1%	0	1	3	0
⑩	その他	23	9.5%	0	8	15	8	3.6%	0	2	6	16	9.4%	1	4	11	15	11.2%	0	3	12	14	7.4%	1	5	8	0
	合　計	479		27	69	383	370		14	79	277	292		14	56	222	222		12	35	175	310		15	74	219	2

【6】住民票の異動について（Q3）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	全員異動している	81	33.5%	7	21	53	95	43.2%	7	29	59	79	46.5%	8	23	48	65	48.5%	4	18	43	115	60.8%	8	43	64	0
②	全員異動していない	149	61.6%	3	18	128	108	49.1%	2	17	89	78	45.9%	1	10	67	60	44.8%	2	5	53	65	34.4%	2	7	55	1
③	一部だけ異動している	12	5.0%	2	3	7	16	7.3%	0	4	12	12	7.1%	0	6	6	8	6.0%	0	2	6	8	4.2%	0	0	8	0
	合　計	242		12	42	188	219		9	50	160	169		9	39	121	133		6	25	102	188		10	50	127	1

無回答:1名　　無回答:1名　　無回答:1名　　無回答:1名

【7】住民票を異動しない理由(Q4:複数回答有り)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	被災地との関係を保つため	28	17.4%	2	3	23	31	25.0%	1	9	21	29	32.2%	1	6	22	20	29.4%	2	3	15	15	20.5%	1	3	11	0
②	あくまで一時的な避難だから	54	33.5%	1	5	48	35	28.2%	1	5	29	15	16.7%	0	2	13	11	16.2%	0	1	10	11	15.1%	0	2	9	0
③	住民票を異動すると不利益がある、又はあるかもしれないから	39	24.2%	0	5	34	45	36.3%	1	4	40	40	44.4%	0	2	38	30	44.1%	1	1	28	29	39.7%	1	0	27	1
④	特に理由はない	14	8.7%	0	4	10	18	14.5%	0	5	13	7	7.8%	0	2	5	6	8.8%	0	1	5	5	6.8%	0	0	5	0
⑤	その他	17	10.6%	1	2	14	19	15.3%	1	5	13	13	14.4%	0	4	9	6	8.8%	0	2	4	13	17.8%	0	2	11	0
	合　計	152		4	19	129	148		4	28	116	104		1	16	87	73		3	8	62	73		2	7	63	1

※割合の分母「⑥②+③」

【8】秋田県内での相談相手(Q7:複数回答可)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	家族・親戚	156	64.5%	10	29	117	134	60.9%	8	32	94	108	63.5%	8	25	75	81	60.4%	7	11	63	119	63.0%	9	32	77	1
②	友人・知人	105	43.4%	8	13	84	98	44.5%	3	21	74	80	47.1%	1	17	62	64	47.8%	3	12	49	101	53.4%	3	26	72	0
③	県内の他の避難者	46	19.0%	0	6	40	18	8.2%	1	2	15	14	8.2%	0	1	13	16	11.9%	0	2	14	14	7.4%	0	1	13	0
④	行政機関(相談員含む)	33	13.6%	3	6	24	46	20.9%	2	11	33	40	23.5%	2	10	28	27	20.1%	2	5	20	48	25.4%	2	12	34	0
⑤	民生・児童委員	0	0.0%	0	0	0	3	1.4%	0	1	2	1	0.6%	0	1	0	1	0.7%	0	0	1	2	1.1%	0	1	1	0
⑥	町内会・自治会の人	9	3.7%	2	1	6	8	3.6%	0	3	5	9	5.3%	2	5	2	7	5.2%	1	1	5	13	6.9%	1	2	10	0
⑦	民間の支援団体	2	0.8%	0	0	2	2	0.9%	0	0	2	1	0.6%	0	0	1	2	1.5%	1	0	1	7	3.7%	2	2	3	0
⑧	特定の相談相手はいない	39	16.1%	0	6	33	31	14.1%	0	9	22	20	11.8%	0	6	14	23	17.2%	0	6	17	27	14.3%	1	7	19	0
⑨	その他	14	5.8%	0	2	12	6	2.7%	0	2	4	11	6.5%	0	4	7	6	4.5%	0	2	4	3	1.6%	0	3	0	0
	合　計	404		23	63	318	346		14	81	251	284		13	69	202	227		14	39	174	334		18	86	229	1

【9】主な生活資金(Q8:複数回答可)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	(秋田県内で働いている方の)給料	159	65.7%	7	23	129	135	61.4%	3	26	106	94	55.3%	3	24	67	69	51.5%	3	13	53	111	58.7%	3	36	72	0
②	年金・恩給	43	17.8%	5	15	23	51	23.2%	5	20	26	34	20.0%	5	11	18	37	27.6%	5	8	24	45	23.8%	6	17	22	0
③	貯金	88	36.4%	3	12	73	57	25.9%	1	9	47	46	27.1%	2	11	33	31	23.1%	1	3	27	48	25.4%	4	8	36	0
④	親戚・知人からの援助	22	9.1%	2	2	18	11	5.0%	0	4	7	5	2.9%	0	1	4	6	4.5%	1	1	4	5	2.6%	1	1	3	0
⑤	雇用保険・失業手当	16	6.6%	1	2	13	3	1.4%	0	1	2	3	1.8%	0	1	2	2	1.5%	0	0	2	3	1.6%	0	0	3	0
⑥	生活保護	2	0.8%	0	1	1	5	2.3%	0	3	2	2	1.2%	0	1	1	4	3.0%	0	1	3	4	2.1%	0	1	3	0
⑦	東電の損害賠償金	63	26.0%	0	0	63	45	20.5%	0	0	45	21	12.4%	0	0	21	26	19.4%	0	0	26	21	11.1%	0	0	20	1
⑧	避難元で働いている夫や家族からの仕送り	項目無し										36	21.2%	0	3	33	26	19.4%	0	1	25	28	14.8%	0	3	24	1
⑨	その他	9	3.7%	0	1	8	15	6.8%	2	3	10	5	2.9%	1	2	2	7	5.2%	0	2	5	7	3.7%	1	2	4	0
	合　計	402		18	56	328	322		11	66	245	246		11	54	181	208		10	29	169	272		15	68	187	2

【10】生活費の変化(Q9)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	かなりのかかり増しとなっている	124	51.2%	3	16	105	104	47.3%	5	18	81	86	50.6%	2	14	70	52	38.8%	0	3	49	80	42.3%	1	15	63	1
②	多少のかかり増しとなっている	83	34.3%	8	16	59	67	30.5%	1	16	50	53	31.2%	4	16	33	51	38.1%	5	13	33	53	28.0%	5	13	35	0
③	あまり変わらない	27	11.2%	1	8	18	41	18.6%	3	14	24	23	13.5%	2	7	14	27	20.1%	1	9	17	46	24.3%	3	19	24	0
④	生活費はあまりかからなくなった	5	2.1%	0	1	4	8	3.6%	0	2	6	3	1.8%	0	2	1	0	0.0%	0	0	0	3	1.6%	0	1	2	0
	合　計	239		12	41	186	220		9	50	161	165		8	39	118	130		6	25	99	182		9	48	124	1
		無回答3										無回答5					無回答4					無回答7					

		平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯
①	かなりのかかり増しとなっている	124	51.2%	92	32	104	47.3%	68	36	86	50.6%	65	21	52	38.8%	35	17	80	42.3%	48	32
②	多少のかかり増しとなっている	83	34.3%	45	38	67	30.5%	43	24	53	31.2%	33	20	51	38.1%	21	30	53	28.0%	31	22
③	あまり変わらない	27	11.2%	10	17	41	18.6%	21	20	23	13.5%	11	12	27	20.1%	12	15	46	24.3%	23	23
④	生活費はあまりかからなくなった	5	2.1%	2	3	8	3.6%	3	5	3	1.8%	1	2	0	0.0%	0	0	3	1.6%	0	3
	合　計	239		149	90	220		135	85	165		110	55	130		68	62	182		102	80

【11】心身の不調(Q10)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	いる	101	41.7%	6	19	76	95	43.2%	4	22	69	74	43.5%	4	19	51	52	38.8%	3	9	40	61	32.3%	6	12	43	0
②	いない	129	53.3%	6	19	104	114	51.8%	4	22	88	89	52.4%	4	20	65	78	58.2%	4	14	60	113	59.8%	4	29	79	1
	合　計	230		12	38	180	209		8	44	157	163		8	39	116	130		7	23	100	174		10	41	122	1
		無回答12					無回答11					無回答7					無回答4					無回答15					

		平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯
①	いる	101	41.7%	64	37	95	43.2%	53	42	74	43.5%	53	21	52	38.8%	29	23	61	32.3%	32	29
②	いない	129	53.3%	79	50	114	51.8%	77	37	89	52.4%	56	33	78	58.2%	39	39	113	59.8%	66	47
	合　計	230		143	87	209		130	79	163		109	54	130		68	62	174		98	76

【12】不調を訴える方(Q10−1)

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
①	子ども	項目なし				2	2.7%	1	1.9%	2	3.3%
②	子どもと大人					13	17.6%	14	26.9%	10	16.4%
③	大人					59	79.7%	37	71.2%	49	80.3%
	合　計					74		52		61	

【13】不便を感じる行政サービス（Q11：複数回答可）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	特になし	140	57.9%	7	25	108	155	70.5%	6	33	116	111	65.3%	6	27	78	101	75.4%	6	17	78	143	75.7%	8	37	97	1
②	育児・児童福祉	36	14.9%	1	5	30	10	4.5%	0	1	9	10	5.9%	0	1	9	5	3.7%	0	1	4	7	3.7%	0	1	6	0
③	障害者福祉	3	1.2%	1	1	1	3	1.4%	0	1	2	4	2.4%	0	3	1	4	3.0%	0	2	2	3	1.6%	0	2	1	0
④	老人福祉	2	0.8%	0	0	2	4	1.8%	1	1	2	2	1.2%	1	1	0	2	1.5%	0	1	1	2	1.1%	0	2	0	0
⑤	母子保健	13	5.4%	0	3	10	5	2.3%	0	1	4	2	1.2%	0	0	2	1	0.7%	0	0	1	4	2.1%	0	1	3	0
⑥	医療・健康	50	20.7%	4	5	41	26	11.8%	1	4	21	24	14.1%	1	5	18	12	9.0%	0	1	11	17	9.0%	1	4	12	0
⑦	学校教育	12	5.0%	2	1	9	6	2.7%	0	1	5	6	3.5%	0	0	6	4	3.0%	0	0	4	4	2.1%	0	1	3	0
⑧	その他の行政サービス	16	6.6%	0	4	12	7	3.2%	0	4	3	37	21.8%	0	6	31	3	2.2%	0	0	3	3	1.6%	0	0	3	0
	合　計	272		15	44	213	216		8	46	162	196		8	43	145	132		6	22	104	183		9	48	125	1

【14】情報提供の状況（Q12：複数回答可）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	国	149	61.6%	6	20	123	108	49.1%	3	17	88	86	50.6%	1	12	73	49	36.6%	0	3	46	45	23.8%	2	3	40	0
②	被災県	99	40.9%	4	11	84	67	30.5%	4	10	53	49	28.8%	0	9	40	22	16.4%	1	2	19	19	10.1%	1	1	17	0
③	被災市町村	71	29.3%	3	7	61	55	25.0%	1	8	46	44	25.9%	3	9	32	10	7.5%	1	0	9	19	10.1%	2	3	14	0
④	秋田県	19	7.9%	2	5	12	12	5.5%	0	2	10	8	4.7%	1	3	4	2	1.5%	0	0	2	8	4.2%	0	1	7	0
⑤	秋田県内の居住市町村	11	4.5%	0	3	8	13	5.9%	0	2	11	13	7.6%	0	4	9	3	2.2%	0	0	3	6	3.2%	0	2	4	0
⑥	不十分とは思わない	59	24.4%	2	15	42	66	30.0%	3	23	40	54	31.8%	4	20	30	64	47.8%	4	18	42	107	56.6%	5	37	65	0
	合　計	408		17	61	330	321		11	62	248	254		9	57	188	150		6	23	121	204		10	47	147	0

		平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯
①	国	149	61.6%	101	48	108	49.1%	67	41	86	50.6%	62	24	49	36.6%	32	17	45	23.8%	29	16
②	被災県	99	40.9%	68	31	67	30.5%	42	25	49	28.8%	36	13	22	16.4%	14	8	19	10.1%	13	6
③	被災市町村	71	29.3%	50	21	55	25.0%	37	18	44	25.9%	30	14	10	7.5%	6	4	19	10.1%	10	9
④	秋田県	19	7.9%	13	6	12	5.5%	6	6	8	4.7%	5	3	2	1.5%	1	1	8	4.2%	4	4
⑤	秋田県内の居住市町村	11	4.5%	9	2	13	5.9%	8	5	13	7.6%	9	4	3	2.2%	2	1	6	3.2%	4	2
⑥	不十分とは思わない	59	24.4%	31	28	66	30.0%	38	28	54	31.8%	30	24	64	47.8%	27	37	107	56.6%	54	53
	合　計	408		272	136	321		198	123	254		172	82	150		82	68	204		114	90

【15】情報提供の手段（Q13：複数回答可）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	広報・情報誌等の郵送	88	36.4%	8	13	67	85	38.6%	3	16	66	34	20.0%	4	6	24	31	23.1%	1	5	25	23	12.2%	4	5	14	0
②	各行政機関のホームページ	40	16.5%	2	7	31	35	15.9%	1	7	27	7	4.1%	0	1	6	16	11.9%	3	1	12	15	7.9%	0	5	10	0
③	サロン等の拠点施設	16	6.6%	0	2	14	12	5.5%	0	4	8	10	5.9%	0	3	7	7	5.2%	0	2	5	6	3.2%	0	3	3	0
④	マスメディアによる報道	64	26.4%	3	5	56	64	29.1%	3	8	53	47	27.6%	1	8	38	26	19.4%	1	2	23	28	14.8%	0	1	27	0
⑤	相談会・説明会	40	16.5%	0	4	36	26	11.8%	1	3	22	17	10.0%	1	4	12	12	9.0%	0	1	11	10	5.3%	0	2	8	0
⑥	その他	19	7.9%	1	6	12	16	7.3%	0	5	11	9	5.3%	1	2	6	15	11.2%	1	2	12	20	10.6%	1	5	14	0
	合　計	267		14	37	216	238		8	43	187	124		7	24	93	107		6	13	88	102		5	21	76	0

【16】就労者の有無（Q14）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	いる	項目なし										97	57.1%	3	23	71	72	53.7%	3	13	56	116	61.4%	5	36	75	0
②	いない											65	38.2%	3	14	48	55	41.0%	2	10	43	65	34.4%	3	10	51	1
	合　計											162		6	37	119	127		5	23	99	181		8	46	126	1
												無回答8					無回答7					無回答8					

【17】就労者（Q14－1）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	母子避難の母	項目なし										14	14.4%	0	1	13	13	18.1%	0	0	13	20	17.2%	0	5	15
②	父子避難の父											1	1.0%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
③	親子全員（成人夫婦）避難の父											19	19.6%	2	7	10	8	11.1%	1	0	7	26	22.4%	1	7	18
④	親子全員（成人夫婦）避難の母											6	6.2%	0	1	5	4	5.6%	0	0	4	8	6.9%	0	2	6
⑤	親子全員（成人夫婦）避難の両親											28	28.9%	1	2	25	24	33.3%	0	4	20	27	23.3%	1	7	19
⑥	単身避難の本人											21	21.6%	0	9	12	14	19.4%	2	6	6	22	19.0%	3	11	8
⑦	その他											5	5.2%	0	3	2	9	12.5%	0	3	6	9	7.8%	0	4	5
	合　計											94		3	23	68	72		3	13	56	112		5	36	71
												無回答3										無回答4				

【18】就労形態（Q14－2）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	正職員	項目なし										25	25.8%	1	10	14	14	19.4%	1	2	11	38	32.8%	3	10	25
②	雇用期間が決まっている臨時社員											25	25.8%	1	5	19	16	22.2%	1	3	12	15	12.9%	1	5	9
③	パート・アルバイト											13	13.4%	0	4	9	12	16.7%	1	3	8	22	19.0%	0	10	12
④	両親とも働いている場合、どちらも正社員											8	8.2%	0	1	7	5	6.9%	0	1	4	3	2.6%	0	2	1
⑤	両親とも働いている場合、正社員と臨時社員											6	6.2%	0	0	6	6	8.3%	0	0	6	6	5.2%	0	0	6
⑥	両親とも働いている場合、正社員とパート・アルバイト											8	8.2%	1	1	6	7	9.7%	0	1	6	10	8.6%	1	3	6
⑦	両親とも働いている場合、どちらも臨時社員											2	2.1%	0	0	2	2	2.8%	0	0	2	0	0.0%	0	0	0
⑧	両親とも働いている場合、臨時社員とパート・アルバイト											1	1.0%	0	0	1	3	4.2%	0	1	2	2	1.7%	0	1	1
⑨	両親とも働いている場合、どちらもパート・アルバイト											1	1.0%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
⑩	その他											5	5.2%	0	2	3	7	9.7%	0	2	5	11	9.5%	0	1	10
	合　計											94		3	23	68	72		3	13	56	107		5	32	70
												無回答3										無回答9				

【19】就労活動(Q14－3)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	ハローワークに登録して就職活動を行っている	項目なし										12	18.5%	0	4	8	9	16.4%	0	1	8	10	15.4%	0	0	10	0
②	ハローワークに登録しないで就職活動を行っている											2	3.1%	0	0	2	4	7.3%	0	1	3	1	1.5%	0	1	0	0
③	就職したいと思っているが、現在は就職活動をしていない											21	32.3%	0	2	19	12	21.8%	0	2	10	18	27.7%	1	0	17	0
④	就職することは考えていない											29	44.6%	2	8	19	26	47.3%	2	5	19	27	41.5%	2	4	20	1
	合　計											64		2	14	48	51		2	9	40	56		3	5	47	1

無回答1　無回答4　無回答9

【20】就労希望者の希望職種(Q14－4)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	事務的職業	項目なし										6	42.9%	0	0	6	6	46.2%	0	0	6	2	18.2%	0	0	2
②	専門的・技術的職業											5	35.7%	0	2	3	0	0.0%	0	0	0	2	18.2%	0	0	2
③	販売の職業											2	14.3%	0	0	2	2	15.4%	0	1	1	0	0.0%	0	0	0
④	サービスの職業											4	28.6%	0	3	1	0	0.0%	0	0	0	3	27.3%	0	0	3
⑤	保安の職業											1	7.1%	0	1	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
⑥	輸送・機械運転の職業											1	7.1%	0	0	1	1	7.7%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0
⑦	建設の職業											1	7.1%	0	0	1	1	7.7%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0
⑧	農林漁業の職業											0	0.0%	0	0	0	1	7.7%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0
⑨	運搬・清掃・包装等の職業											1	7.1%	0	0	1	2	15.4%	0	0	2	0	0.0%	0	0	0
⑩	管理的職業											1	7.1%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
⑪	その他											4	28.6%	0	1	3	2	15.4%	0	1	1	2	18.2%	0	1	1
	合　計											26		0	7	19	15		0	2	13	9		0	1	8

無回答2

【21】就労希望者の希望雇用形態(Q14－5)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	正社員	項目なし										3	21.4%	0	1	2	3	23.1%	0	0	3	4	36.4%	0	0	4
②	雇用期間が決められた臨時社員											3	21.4%	0	0	3	3	23.1%	0	1	2	1	9.1%	0	0	1
③	パート・アルバイト											8	57.1%	0	2	6	5	38.5%	0	0	5	5	45.5%	0	0	5
④	その他											1	7.1%	0	1	0	3	23.1%	0	1	2	0	0.0%	0	0	0
	合　計											15		0	4	11	14		0	2	12	10		0	0	10

無回答1

【22】今後の予定(Q17)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	秋田県にこのまま定住したい	53	21.9%	3	13	37	47	21.4%	2	13	32	49	28.8%	2	11	36	40	29.9%	0	8	32	69	36.5%	0	22	47	0
②	すでに秋田県に定住している	0	0.0%	項目なし			35	15.9%	3	11	21	22	12.9%	3	7	12	25	18.7%	2	6	17	42	22.2%	5	16	21	0
③	道外元年町村へ移住する	16	6.6%	0	0	16	11	5.0%	0	3	8	8	4.7%	0	2	6	7	5.2%	1	2	4	7	3.7%	1	1	5	0
④	県元県の県住地とは異なるが道県元県内へ移住する	0	0.0%	項目なし			0	0.0%	項目なし			0	0.0%	項目なし			0	0.0%	項目なし			4	2.1%	0	0	4	0
⑤	いずれは道県元県内へ移住したいが時期は決めていない	92	38.0%	3	11	78	72	32.7%	3	12	57	35	20.6%	1	8	26	27	20.1%	0	1	26	26	13.8%	2	4	19	1
⑥	道県元県以外の地域道府県へ移住することを決めている	5	2.1%	0	1	4	3	1.4%	0	0	3	3	1.8%	0	0	3	4	3.0%	0	0	4	3	1.6%	0	1	2	0
⑦	道県元県以外の地域道府県へ移住したいが時期は決めていない	0	0.0%	0	0	0	3	1.4%	0	0	3	5	2.9%	0	1	4	0	0.0%	0	0	0	5	2.6%	0	0	5	0
⑧	現時点では決めていない	72	29.8%	6	16	50	46	20.9%	1	10	35	40	23.5%	1	10	29	27	20.1%	3	6	18	32	16.9%	1	6	25	0
	合　計	238		12	41	185	217		9	49	159	162		7	39	116	130		6	23	101	188		9	50	128	1

無回答4　無回答3　無回答8　無回答4　無回答1

		平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯
①	秋田県にこのまま定住したい	53	21.9%	33	20	47	21.4%	28	19	49	28.8%	29	20	40	29.9%	19	21	69	36.5%	40	29
②	すでに秋田県に定住している	0	0.0%	項目なし		35	15.9%	23	12	22	12.9%	13	9	25	18.7%	14	11	42	22.2%	18	24
③	道県元年町村へ移住する	16	6.6%	8	8	11	5.0%	10	1	8	4.7%	6	2	7	5.2%	5	2	7	3.7%	6	1
④	県元県の県住地とは異なるが道県元県内へ移住する	0	0.0%	項目なし		0	0.0%	項目なし		0	0.0%	項目なし		0	0.0%	項目なし		4	2.1%	1	3
⑤	いずれは道県元県内へ移住したいが時期は決めていない	92	38.0%	54	38	72	32.7%	39	33	35	20.6%	23	12	27	20.1%	15	12	26	13.8%	13	13
⑥	道県元県以外の地域道府県へ移住することを決めている	5	2.1%	4	1	3	1.4%	3	0	3	1.8%	3	0	4	3.0%	2	2	3	1.6%	3	0
⑦	道県元県以外の地域道府県へ移住したいが時期は決めていない	0	0.0%	0	0	3	1.4%	1	2	5	2.9%	5	0	0	0.0%	0	0	5	2.6%	2	3
⑧	現時点では決めていない	72	29.8%	49	23	46	20.9%	29	17	40	23.5%	26	14	27	20.1%	14	13	32	16.9%	20	12
	合　計	238		148	90	217		133	84	162		105	57	130		69	61	188		103	85

【23】秋田県での定住期間(Q17－1)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	永住したい	項目なし					26	55.3%	1	7	18	28	57.1%	1	9	18	22	55.0%	0	6	16	48	69.6%	0	18	30
②	今の就職先を定年退職するまで						0	0.0%	0	0	0	2	4.1%	0	1	1	2	5.0%	0	1	1	2	2.9%	0	0	2
③	子どもが独立するまで						3	6.4%	0	1	2	5	10.2%	1	0	4	7	17.5%	0	1	6	10	14.5%	0	1	9
④	子どもが高校卒業するまで						3	6.4%	0	0	3	4	8.2%	0	0	4	2	5.0%	0	0	2	4	5.8%	0	0	4
⑤	子どもが最善教育終了するまで						2	4.3%	0	0	2	2	4.1%	0	0	2	2	5.0%	0	0	2	3	4.3%	0	2	1
⑥	県外で就職先を見つけるまで						1	2.1%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
⑦	住宅の借上制度が終了するまで						4	8.5%	0	3	1	3	6.1%	0	1	2	2	5.0%	0	0	2	0	0.0%	0	0	0
⑧	その他						5	10.6%	1	1	3	4	8.2%	0	0	4	2	5.0%	0	0	2	2	2.9%	0	1	1
	合　計						44		2	12	30	48		2	11	35	39		0	8	31	69		0	22	47

無回答3　無回答1　無回答1

【24】定住にあたって必要な支援（Q17－2：複数回答可）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	医療・福祉の助成	項目なし					12	25.5%	1	3	8	23	46.9%	1	4	18	13	32.5%	0	0	13	31	44.9%	1	7	23
②	不動産情報（空き家・空き地）の提供						21	44.7%	2	5	14	16	32.7%	1	2	13	14	35.0%	0	2	12	20	29.0%	0	4	16
③	住宅購入・リフォームに対する支援						16	34.0%	0	4	12	24	49.0%	0	4	20	11	27.5%	0	0	11	16	23.2%	0	1	15
④	公営住宅への優先入居						15	31.9%	1	5	9	19	38.8%	1	8	10	14	35.0%	0	6	8	9	13.0%	0	3	6
⑤	育児・教育の助成						11	23.4%	0	0	11	17	34.7%	1	2	14	10	25.0%	0	0	10	17	24.6%	0	1	16
⑥	公共交通機関の利用助成						5	10.6%	1	0	5	5	10.2%	0	2	3	6	15.0%	0	0	6	9	13.0%	0	0	9
⑦	就業支援						14	29.8%	2	2	10	13	26.5%	1	3	9	10	25.0%	0	0	10	12	17.4%	0	3	9
⑧	起業支援・経営助成						2	4.3%	0	1	1	2	4.1%	0	2	0	2	5.0%	0	0	2	4	5.8%	0	2	2
⑨	転移住者とのネットワーク形成、体験談を聞く機会の設定						5	10.6%	1	2	2	1	2.0%	0	1	0	0	0.0%	0	0	0	2	2.9%	0	1	1
⑩	地元住民との交流会の開催						5	10.6%	0	2	3	2	4.1%	0	2	0	3	7.5%	0	0	3	3	4.3%	0	0	3
⑪	その他						1	2.1%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0	4	10.0%	0	2	2	4	5.8%	0	3	1
	合　計						107		8	24	76	122		5	30	87	87		0	10	77	127		1	25	101

【25】定住の際の住居（Q17－3）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	住宅購入（建築）	項目なし										18	36.7%	0	4	14	13	32.5%	0	1	12	18	26.1%	0	2	16
②	県営等の公営住宅											20	40.8%	1	7	12	14	35.0%	0	6	8	11	15.9%	0	6	5
③	賃貸マンション・アパート											7	14.3%	0	2	5	12	30.0%	0	1	11	16	23.2%	0	6	10
④	自家・知人宅											3	6.1%	1	0	2	3	7.5%	0	0	3	11	15.9%	0	4	7
⑤	その他											3	6.1%	0	0	3	2	5.0%	0	0	2	5	7.2%	0	1	4
	合　計											51		2	13	36	44		0	8	36	61		0	19	42

無回答8

【26】定住を決めた理由（Q17－4）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	家族の中に秋田県出身者がいる	項目なし										24	33.8%	2	8	14	19	29.2%	1	3	15	32	28.8%	2	9	21
②	親戚や知人がいる											35	49.3%	2	12	21	20	30.8%	1	4	15	32	28.8%	3	14	15
③	教育環境や子どもの学校関係											3	4.2%	0	1	2	12	18.5%	0	2	10	13	11.7%	0	1	12
④	行政や地域の支援体制											1	1.4%	0	1	0	2	3.1%	0	1	1	2	1.8%	0	1	1
⑤	地震や津波などの災害が少ない											8	11.3%	0	3	5	8	12.3%	0	2	6	9	8.1%	1	2	6
⑥	放射能汚染の心配がない											14	19.7%	0	1	13	15	23.1%	0	0	15	13	11.7%	0	0	13
⑦	生活がしやすい											3	4.2%	0	2	1	3	4.6%	0	0	3	3	2.7%	0	1	2
⑧	仕事が決まった（自営含む）											6	8.5%	0	1	5	5	7.7%	0	2	3	7	6.3%	1	2	4
⑨	その他											8	11.3%	1	2	5	6	9.2%	0	2	4	10	9.0%	0	4	6
	合　計											102		5	31	66	90		2	16	72	121		7	34	80

【27】帰県の時期を決めていない理由（Q17－5：複数回答可）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	被災地での住宅が確保できない	28	30.4%	5	7	16	25	34.7%	3	9	13	10	28.6%	1	4	5	4	14.8%	0	0	4	7	26.9%	2	2	3	0
②	職の再生など被災地の復興の目処が不明	36	39.1%	6	3	27	27	37.5%	1	3	23	7	20.0%	1	1	5	7	25.9%	0	0	7	7	26.9%	1	1	5	0
③	被災地の除染の目処が不明	58	63.0%	1	0	57	34	47.2%	0	0	34	9	25.7%	0	0	9	9	33.3%	0	0	9	3	11.5%	0	0	3	0
④	放射能による健康への影響が不安	74	80.4%	0	1	73	46	63.9%	0	1	45	18	51.4%	0	0	18	13	48.1%	0	0	13	10	38.5%	0	1	8	1
⑤	被災地での仕事が見つからない	24	26.1%	2	7	15	21	29.2%	0	3	18	5	14.3%	0	0	5	5	18.5%	0	0	5	3	11.5%	0	0	3	0
⑥	子どもの育児、教育を優先したい	33	35.9%	1	2	30	23	31.9%	1	1	21	9	25.7%	0	1	8	7	25.9%	0	0	7	12	46.2%	0	1	11	0
⑦	福島県内で自主避難者用の施設がない	8	8.7%	0	0	8	2	2.8%	0	0	2	0	0.0%	0	0	0	1	3.7%	0	0	1	0	0.0%	0	0	0	0
⑧	避難元の市町村等からの指示に従いたい	5	5.4%	1	0	4	6	8.3%	0	2	4	0	0.0%	0	0	0	1	3.7%	0	0	1	1	3.8%	0	0	1	0
⑨	その他	11	12.0%	2	1	8	6	8.3%	0	2	4	9	25.7%	0	4	5	3	11.1%	0	1	2	6	23.1%	0	1	5	0
	合　計	277		18	21	238	190		5	21	164	67		2	10	55	50		0	1	49	49		3	6	39	1

【28】避難の終了（Q18）

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	不明
①	生活再建のめどがついたら	項目なし																				22	11.6%	0	5	17	0
②	定住先が決まったら																					38	20.1%	2	14	22	0
③	避難元に帰還したら																					12	6.3%	1	1	10	0
④	わからない																					49	25.9%	3	11	34	1
⑤	その他																					26	13.8%	1	5	20	0
	合計																					147		7	36	103	1

【28】必要な支援(Q19)

		平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県	件数	割合	岩手県	宮城県	福島県
①	就労関係	45	18.6%	3	8	34	42	19.1%	2	7	33	43	25.3%	1	9	33	30	22.4%	0	5	25	29	15.3%	0	7	22
②	避難生活に対する助成	109	45.0%	6	15	88	82	37.3%	2	17	63	66	38.8%	2	11	53	45	33.6%	2	5	38	62	32.8%	4	7	51
③	障害者福祉サービス	6	2.5%	1	0	5	6	2.7%	1	3	2	6	3.5%	2	3	1	7	5.2%	1	3	3	5	2.6%	1	3	1
④	介護サービス	3	1.2%	0	1	2	5	2.3%	1	1	3	5	2.9%	2	3	0	2	1.5%	0	0	2	7	3.7%	1	4	2
⑤	医療費の助成	69	28.5%	8	14	47	60	27.3%	4	16	40	49	28.8%	3	11	35	28	20.9%	2	4	22	40	21.2%	3	7	30
⑥	心身の健康の保持	24	9.9%	0	2	22	17	7.7%	0	4	13	12	7.1%	2	4	6	15	11.2%	2	3	10	16	8.5%	3	3	10
⑦	育児・子育て	45	18.6%	1	9	35	32	14.5%	1	6	25	24	14.1%	1	4	19	14	10.4%	0	1	13	22	11.6%	0	6	16
⑧	子どもの教育・学習	34	14.0%	3	4	27	34	15.5%	0	4	30	28	16.5%	1	3	24	25	18.7%	0	2	23	34	18.0%	1	7	26
⑨	被災地からの情報提供	53	21.9%	6	7	40	40	18.2%	4	5	31	11	6.5%	0	3	8	14	10.4%	2	1	11	17	9.0%	2	5	10
⑩	秋田での暮らしの総合相談	14	5.8%	0	5	9	13	5.9%	0	5	8	7	4.1%	1	4	2	12	9.0%	1	3	8	15	7.9%	0	5	10
⑪	避難者交流会の開催	10	4.1%	0	3	7	13	5.9%	2	3	8	7	4.1%	0	3	4	10	7.5%	0	1	9	2	1.1%	0	0	2
⑫	各種イベントへの招待	15	6.2%	1	0	14	22	10.0%	2	2	18	16	9.4%	2	2	12	12	9.0%	0	4	8	10	5.3%	0	2	8
⑬	生活再建にかかる相談	15	6.2%	0	5	10	17	7.7%	1	4	12	10	5.9%	1	4	5	7	5.2%	1	1	5	9	4.8%	0	3	6
⑭	放射能にかかる健康相談・検診	88	36.4%	0	3	85	52	23.6%	0	1	51	30	17.6%	0	2	28	18	13.4%	0	0	18	22	11.6%	0	0	22
⑮	原発事故の損害賠償の相談	52	21.5%	0	2	50	31	14.1%	0	0	31	19	11.2%	0	1	18	13	9.7%	0	0	13	10	5.3%	0	0	10
⑯	被災地への帰還 (一時帰還を含む)	21	8.7%	1	2	18	11	5.0%	0	1	10	12	7.1%	0	2	10	9	6.7%	1	0	8	7	3.7%	1	1	5
⑰	その他	22	9.1%	0	6	16	10	4.5%	0	3	7	10	5.9%	0	2	8	9	6.7%	0	2	7	8	4.2%	0	4	4
	合　計	625		30	86	509	487		20	82	385	355		18	71	266	270		12	35	223	315		16	64	235

		平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯	件数	割合	子育て世帯	成人世帯
①	就労関係	45	18.6%	30	15	42	19.1%	28	14	43	25.3%	33	10	30	22.4%	19	11	29	15.3%	20	9
②	避難生活に対する助成	109	45.0%	80	29	82	37.3%	55	27	66	38.8%	48	18	45	33.6%	25	20	62	32.8%	39	23
③	障害者福祉サービス	6	2.5%	4	2	6	2.7%	2	4	6	3.5%	2	4	7	5.2%	2	5	5	2.6%	3	2
④	介護サービス	3	1.2%	2	1	5	2.3%	1	4	5	2.9%	1	4	2	1.5%	0	2	7	3.7%	2	5
⑤	医療費の助成	69	28.5%	49	20	60	27.3%	42	18	49	28.8%	37	12	28	20.9%	17	11	40	21.2%	26	14
⑥	心身の健康の保持	24	9.9%	12	12	17	7.7%	9	8	12	7.1%	5	7	15	11.2%	7	8	16	8.5%	6	10
⑦	育児・子育て	45	18.6%	38	7	32	14.5%	31	1	24	14.1%	23	1	14	10.4%	14	0	22	11.6%	20	2
⑧	子どもの教育・学習	34	14.0%	32	2	34	15.5%	31	3	28	16.5%	27	1	25	18.7%	25	0	34	18.0%	33	1
⑨	被災地からの情報提供	53	21.9%	30	23	40	18.2%	23	17	11	6.5%	5	6	14	10.4%	6	8	17	9.0%	8	9
⑩	秋田での暮らしの総合相談	14	5.8%	5	9	13	5.9%	9	4	7	4.1%	3	4	12	9.0%	4	8	15	7.9%	5	10
⑪	避難者交流会の開催	10	4.1%	5	5	13	5.9%	3	10	7	4.1%	4	3	10	7.5%	5	5	2	1.1%	0	2
⑫	各種イベントへの招待	15	6.2%	10	5	22	10.0%	14	8	16	9.4%	7	9	12	9.0%	7	5	10	5.3%	4	6
⑬	生活再建にかかる相談	15	6.2%	5	10	17	7.7%	9	8	10	5.9%	3	7	7	5.2%	2	5	9	4.8%	3	6
⑭	放射能にかかる健康相談・検診	88	36.4%	73	15	52	23.6%	44	8	30	17.6%	24	6	18	13.4%	15	3	22	11.6%	16	6
⑮	原発事故の損害賠償の相談	52	21.5%	32	20	31	14.1%	22	9	19	11.2%	15	4	13	9.7%	9	4	10	5.3%	6	4
⑯	被災地への帰還 (一時帰還を含む)	21	8.7%	9	12	11	5.0%	5	6	12	7.1%	6	6	9	6.7%	3	6	7	3.7%	3	4
⑰	その他	22	9.1%	11	11	10	4.5%	8	2	10	5.9%	7	3	9	6.7%	4	5	8	4.2%	2	6
	合　計	625		427	198	487		336	151	355		243	105	270		164	101	315		196	119

Ⅴ　調査票

平成２８年度県内避難者アンケート調査票

このアンケートは、世帯主（主として家計を維持している方）がご記入ください。

なお、世帯主が避難元の住居にとどまっている等の場合は、現に避難されている方々の代表者の方がお答えください。

回答にあたっては、該当する番号を「○」囲んでください。または、（　）内にご記入ください。

１　ご家族の状況について

Q１　ご家族の状況等についてお答えください。（あてはまるものに○）

記入者について	【区分】　①　世帯主　②　代表者
	【性別】　①　男　②　女
	【年代】　①　２９歳以下　②　３０代　③　４０代　④　５０代 ⑤　６０代　⑥　７０代　⑦　８０代以上
記入者名 **電話番号** **（携帯番号可）**	お名前　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 電話番号（携帯番号）　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ※支援等の連絡を差し上げる場合がありますので、できる限りご記入ください。
被災元の居住地	①　岩手県　②　宮城県　③　福島県　④　その他（　　）
	市町村名 （　　）
現在の居住地	市町村名 （　　）
	①　借上民間賃貸住宅　②　県営住宅　③ 市町村営住宅 ④　雇用促進住宅　⑤　知人・親類（実家含）宅 ⑥　アパート等（家賃は自己負担）　⑦自宅（避難後に取得） ⑧　その他（　　）
避難の世帯の状況	①　母子避難（子どもが１８歳以下）　②　父子避難（子どもが１８歳以下） ③　親子全員避難（子どもが１８歳以下）　④　成人夫婦避難 ⑤　単身避難　⑥　その他（①～⑤に当てはまらない場合）

2　避難の状況について

Q2　秋田県を避難先とした理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

①　親類や知人がいる　　②　自分や家族が以前に住んだことがある
③　会社の関係　　④　子どもの学校の関係
⑤　行政や地域からの支援の期待　　⑥　被災地に近い
⑦　地震や津波などの災害が少ない　⑧　放射能汚染の心配がない
⑨　特になし
⑩　その他（具体的に：　　）

Q3　現在居住している県内の市町村に住民票を異動していますか。（ひとつだけに○）

①　全員異動している　　②　全員異動していない
③　一部だけ異動している（異動していない方　　続柄　　）

Q4　住民票を異動しないのはどのような理由からですか。（ひとつだけに○）

①　被災地との関係を保つため　　②　あくまで一時的な避難だから
③　住民票を異動すると不利益がある、またはあるかもしれないから
④　特に理由はない　　⑤その他（具体的に：　　）

Q5　秋田県に避難後に転居されていますか。（ひとつだけに○）

①　変わった　⇨　Q6－1へ
②　変わらない　⇨　Q7へ

Q6－1　Q5を「①」とした方のみお答えください。
現在のお住まいに転居された理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

①　住宅を購入・建築した　　②　手狭になった
③　職場・学校の近くに移った　　④　親族・知人に負担をかけたくなかった
⑤　仕事の都合　　⑥　その他（具体的に：　　）

Q6－2　Q5を「①」とした方のみお答えください。
転居後の住宅の種別は次のどれですか。（ひとつだけに○）

①　借上民間賃貸住宅　　②　県営住宅　　③　市町村営住宅
④　雇用促進住宅　　⑤知人・親類（実家含）宅
⑥　アパート等（家賃は自己負担）　　⑦　自宅（避難後に取得）
⑧　その他（　　）

3　健康や生活の状況について

Q7　日常生活での困りごとについて、秋田県内で相談できる方はいますか。
（あてはまるものすべてに○）

①　家族・親戚　　②　友人・知人　　③　県内の他の避難者
④　行政機関（相談員を含む）　　⑤　民生・児童委員
⑥　町内会・自治会の人　　⑦　民間の支援団体
⑧　特定の相談相手はいない　　⑨　その他（具体的に：　　）

Q8　現在避難している世帯の主な生活資金についてお答えください。
（あてはまるものすべてに○）

①　秋田県内で働いている方の給料　　②　年金・恩給　　③　貯金
④　親戚・知人からの援助　　⑤　雇用保険や失業手当　　⑥　生活保護費費
⑦　東電の損害賠償金　　⑧　避難元等で働いている夫や家族からの仕送り
⑨　その他（具体的に：　　）

Q9　被災前と比較し、現在の生活費にどのような変化がありましたか。
（ひとつだけに○）

①　かなりのかかり増しとなっている　　②　多少のかかり増しとなっている
③　あまり変わらない　　④　生活費はあまりかからなくなった

Q10　現在、同居の家族の中で、秋田県内に避難してから、「眠れない」「集中力の低下」「イライラする」といった精神面の不調や「体がだるい」「めまいや頭痛」といった身体の不調を訴えるようになった方はいますか。（ひとつだけに○）

①　いる　⇨　Q10－１へ
②　いない　⇨　Q11へ

Q10－１　Q10を「①」とした方にお尋ねします。不調を訴える方はどなたですか。
（あてはまるものすべてに○）

①　子ども（１８歳未満）　　②　子どもと大人　　③　大人

Q10－２　Q10－１で不調を訴える方はどのような症状を訴えていますか。

（具体的に）

Q10－３　県では、希望する方に対し、保健師等が訪問し健康等の悩みにお応えする相談活動を行っております。訪問相談を希望されますか。（ひとつだけに○）

①　希望する　　②　希望しない

※　希望される方は、添付の個別票に必要事項を記入してください。

４　行政機関からの支援等について

Q11　現在居住している市町村から提供される行政サービスで、不便を感じる分野についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

①　特になし　②　育児・児童福祉　③　障害者福祉　④　老人福祉
⑤　母子保健　⑥　医療・健康　⑦　学校教育　⑧　その他

（不便だと感じる具体的な内容を記載してください）

Q12　支援制度や関係情報の提供が不十分だと感じる行政機関はありますか。（あてはまるものすべてに○）

①　国　②　被災元県　③　被災元市町村　④　秋田県
⑤　秋田県内の居住市町村　⑥　不十分とは思わない

Q13　行政機関等が情報提供するにあたりもっと充実してほしいものはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

①　広報・情報誌等の郵送　②　各行政機関のホーム・ページ
③　サロン等の拠点施設　④　マスメディアによる報道
⑤　相談会・説明会　⑥　その他（具体的に：　　）

５　就労の希望について

Q14　避難しているご家族の就労状況についてお尋ねします。現在避難している方の中で秋田県内で就労している方はいますか。（ひとつだけに○）

①　いる　⇨　Q14－１へ
②　いない　⇨　Q14－３へ

Q14－１　Q14を「①」とした方にお尋ねします。働いている方はどなたですか。

①　母子避難の母　②　父子避難の父　③　親子全員（成人夫婦）避難の父
④　親子全員（成人夫婦）避難の母　⑤　親子全員（成人夫婦）避難の両親
⑥　単身避難の本人　⑦　その他（具体的に：　　）

Q14－2　Q14を「①」とした方にお尋ねします。働いている方の就労形態は次のどれですか。（ひとつだけに○）

①　正社員　②　雇用期間が決まっている臨時社員　③　ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ
④　親子全員(成人夫婦)避難の両親とも働いている場合、どちらも正社員
⑤　親子全員(成人夫婦)避難の両親とも働いている場合、正社員と臨時社員
⑥　親子全員(成人夫婦)避難の両親とも働いている場合、正社員とﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ
⑦　親子全員(成人夫婦)避難の両親とも働いている場合、どちらも臨時社員
⑧　親子全員(成人夫婦)避難の両親とも働いている場合、臨時社員とﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ
⑨　親子全員(成人夫婦)避難の両親とも働いている場合、どちらもﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ
⑩　その他（具体的に：　　）

Q14－3　Q14を「②」とした方にお尋ねします。ハローワークへ登録するなど就職活動を行っていますか。（ひとつだけに○）

①　ハローワークに登録して就職活動をしている　⇨　Q14－4へ
②　ハローワークに登録しないで就職活動をしている　⇨　Q14－4へ
③　就職したいと思っているが、現在は就職活動をしていない　⇨　Q15へ
④　就職することは考えていない　⇨　Q15へ

Q14－4　Q14－3を「①」または「②」とした方にお尋ねします。どのような職種を希望していますか。（ひとつだけに○）

①　事務的職業　②　専門的・技術的職業　③販売の職業　④サービスの職業
⑤　保安の職業　⑥　輸送・機械運転の職業　⑦建設の職業　⑧農林漁業の職業
⑨　運搬・清掃・包装等の職業　⑩管理的職業
⑪　その他（具体的に：　　）

Q14－5　Q14－3を「①」または「②」とされた方にお尋ねします。どのような雇用形態を希望していますか。（ひとつだけに○）

①　正社員　②　雇用期間が決められた臨時社員　③　パート・アルバイト
④　その他（具体的に：　　）

Q15　起業・創業についてのお考えをお答えください。（ひとつだけに○）

①　起業・創業を希望する。
「①」とした方（該当する場合のみ○をつけてください。）
ア　起業・創業について支援制度を知りたい

② 起業・創業は考えていない

※「ア」を○とした方・・必要に応じ支援機関・団体をご紹介しますので、添付の個別票に必要事項を記入してください。

Q16 農林水産業への従事についてのお考えをお答えください。（ひとつだけに○）

① 農林水産業の経験があるので、直ちに従事したい

② 農林水産業に興味があり研修等を受けてみたい

「①」または「②」とした方（該当する場合のみ○をつけてください）

ア 農林水産業の従事について支援制度を知りたい

③ 農林水産業への従事は考えていない。

※「ア」を○とした方・・必要に応じ支援機関・団体をご紹介しますので、添付の個別票に必要事項を記入してください。

6 今後の生活の予定について

Q17 今後の予定についてお答えください。（ひとつだけに○）

① 秋田県にこのまま定住したい ⇨ Q17－１へ

② すでに秋田県に定住している ⇨ Q17－４へ

③ 避難元市町村へ帰還する（ 年 月ころ）

④ 震災前の居住地とは異なるが避難元県内へ帰還する（ 年 月ころ）

⑤ いずれは避難元県内へ帰還したいが時期は決めていない ⇨ Q17－５へ

⑥ 避難元県以外の他都道府県へ移動すると決めている（ 年 月ころ）

⑦ 避難元県以外の他都道府県へ移動したいが時期は決めていない

⑧ 現時点では決めていない（理由： ）

①②⑤以外とした方 ⇨ Q18へ

Q17－１ Q17を「①」とした方にお尋ねします。秋田県内への定住を考えるにあたり定住の期間をお考えですか。（ひとつだけに○）

① 永住したい

② 今の就職先を定年退職するまで

③ 子どもが独立するまで

④ 子どもが高校を卒業するまで

⑤ 子どもが義務教育を終了するまで

⑥ 秋田県外での就職先が見つかるまで

⑦ 住宅の借上制度が終了するまで

⑧ その他（具体的に： ）

Q17－２　Q17を「①」とした方にお尋ねします。秋田県への定住を考えるにあたりどのような支援を望みますか。（あてはまるものすべてに○）

① 医療・福祉の助成
② 不動産情報（空き家、空き地）の提供
③ 住宅購入・リフォームに対する助成
④ 公営住宅への優先入居
⑤ 育児・教育の助成
⑥ 公共交通機関の利用助成
⑦ 就業支援
⑧ 起業支援・経費助成
⑨ 既移住者とのネットワーク形成や体験談を聞く機会の設定
⑩ 地元住民との交流会の開催
⑪ その他（具体的に：　　）

Q17－３　Q17を「①」とした方にお尋ねします。秋田県への定住を考えるにあたり転居先住居として次のどれをお考えですか。（ひとつだけに○）

① 住宅を購入（建築）
② 公営住宅（県営住宅・市町村営住宅）⇨ **別添の調査票にご記入ください。**
③ 賃貸（マンション・アパート・戸建て住宅）
④ 実家・知人宅
⑤ その他（具体的に：　　）

Q17－４　Q17を「①」または「②」とした方に伺います。定住先を秋田県とした主な理由はなんですか。（ひとつだけに○）

① 家族の中に秋田県出身者がいる　② 親類や知人がいる
③ 教育環境や子どもの学校の関係　④ 行政や地域の支援体制
⑤ 地震や津波などの災害が少ない　⑥ 放射能汚染の心配がない
⑦ 生活がしやすい　⑧ 仕事が決まった（自営業を含む）
⑨ その他（具体的に：　　）

⇨ Q18へ

Q17－５　Q17を「⑤」とした方にお尋ねします。時期を決めていない主な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

① 住宅が確保できない　② 街の再生など被災地の復興のめどが不明
③ 除染のめどが不明　④ 放射能による健康への影響が不安
⑤ 帰還先での仕事が見つからない　⑥ 子どもの育児、教育を優先したい
⑦ 福島県内に自主避難者用の施設がない
⑧ 避難元の市町村等からの指示に従いたい
⑨ その他（具体的に：　　）

Q18　どのような状態になったら避難を終了できるとお考えですか。（ひとつだけに○）

① 生活再建のめどがついたら　② 定住先が決まったら
③ 避難元に帰還したら　④ わからない
⑤ その他（具体的に：　）

（選んだ項目について選んだ理由や妨げとなる事柄を記載してください。）

7　支援の要望について

Q19　今必要としている支援の分野は何ですか。次からお選びください（４つ以内）。

① 就労関係　② 避難生活に対する助成
③ 障害者福祉サービス　④ 介護サービス
⑤ 医療費の助成　⑥ 心身の健康の保持
⑦ 育児・子育て　⑧ 子どもの教育・学習
⑨ 被災地からの情報提供　⑩ 秋田での暮らしの総合相談
⑪ 避難者交流会の開催　⑫ 各種イベントへの招待
⑬ 生活再建にかかる相談　⑭ 放射能にかかる健康相談・検診
⑮ 原発事故の損害賠償の相談　⑯ 被災地への帰還（一時帰還を含む）
⑰ その他（具体的に：　）

（必要だと感じる支援の分野の具体的な内容を記載してください）

Q20　秋田県や今居住している市町村に対する要望がありましたら自由にご記入ください。

Q21　国に対する要望がありましたら自由にご記入ください。

Q22　避難元の県や市町村に対する要望がありましたら自由にご記入ください。

Q23　その他避難者支援に関するご意見等を自由にご記入してください。

平成２８年度
県内避難者アンケート調査

平成２８年１１月

発行　秋田県企画振興部
総合政策課被災者受入支援室
〒０１０－８５７０
秋田県秋田市山王四丁目１番１号
TEL 018-860-4504　FAX 018-860-4520
e-mail　hisaisya-shien@pref.akita.lg.jp